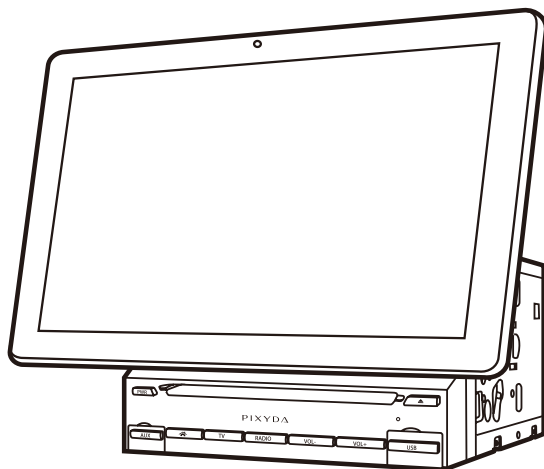


取扱説明書

PIXYDA

品番：PMA110FZ

品名：10V型マルチメディアオーディオ



ご使用の前に、本書の「安全にお使いいただくために」(P6~8)を必ずお読みいただき、安全にお使いください。

保証書 別紙

このたびは、10V型マルチメディアオーディオをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- 「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- お読みになったあとは、大切に保管し、必要なときにお読みください。
保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。(別紙)

Manufactured under license from Dolby Laboratories.
Dolby, Dolby Audio, and the double-D symbol are trademarks of
Dolby Laboratories.

本書の見かた

この度はお買い求めいただきありがとうございます。

ご使用になる前に、必ず取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。

「安全にお使いいただくために」(6～8ページ)では、お使いになる方や他の人々への危害や物的損失を未然に防ぎ、安全に正しくご使用頂くための重要な記載をしております。必ずお読みの上ご使用ください。

本機をご利用になる前に、本書をご覧になり、正しくお使いください。本書をお読みになったあとは、いつでも見られるように手元においてお使いください。

本書は次の決まりに従って書かれています。



■本書の前提

本書は本機での操作を説明しています。

■本書で使用している画面について

本書に使用している画面は開発中のものであり、実際の画面とは異なる場合があります。

本書の表記について

 警告	警告マーク 操作するときに絶対にしてはいけないことについて記載しております。
 注意	注意マーク 操作するときに注意していただきたいこと、本機の性能を維持する上で注意していただきたいことを記載しております。
advice	アドバイス 操作するときの注意点やヒント、便利な使い方を記載しております。
●●(→●●ページ)	参照していただきたいページを表記しています。 例：取り付け方法(→19ページ)
つづく→	操作手順が次のページに続く場合に表記しています。

もくじ

部品構成一覧	5
--------	---

安全にお使いいただくために	6
---------------	---

ご使用上の注意事項	9
-----------	---

本機について	11
--------	----

各部の名称とはたらき	11
本機について	11
リモコンについて	12
メインメニュー画面 1	13
メインメニュー画面 2	13
基本操作	14
電源を入れる、切る	14
音量の調整	15

テレビを見る	16
--------	----

テレビを起動	16
テレビのボタン説明	16
TV の操作画面の説明	16
TV の設定画面の説明	17
テレビの全スキャン	17
テレビアイコン	18
テレビのチャンネル選局をする	19
地上デジタル放送の設定	20
テレビの中継局を探す	21
主 / 副音声を切替える	21
字幕表示を切替える	21
番組表を見る	22
テレビの初期化	22
Info の確認	22

ラジオを聴く	23
--------	----

ラジオを起動	23
ラジオ画面の説明	23
ラジオメイン画面の説明	23
ラジオ自動設定画面の説明	23
ラジオの放送局を登録する	24
自動で放送局を登録する	24
手で放送局を登録する	24
ラジオの放送局を選局する	25
選局切替えキーの選択	25
ステップキー選局 (手動)	25
シークキー選局 (自動)	25
シークキーの感度切替	26
放送局を入力して選局	26
登録中のリストから選局	27

画面オフ	28
------	----

画面をオフ	28
-------	----

CD/DVD	29
--------	----

ディスクについて	29
ディスクの挿入と取り出し	30
ディスクの挿入	30
ディスクの取り出し	30
CD を聴く	31
CD を再生する	31
CD 画面について	31
CD メイン画面の説明	31
CD リスト画面の説明	32
CD 画面の操作	32
再生 / 一時停止する	32
前へ / 次へトラックを切替える	32
早送り / 早戻し	33
シークバーでスキップする	33
ランダム再生をする	33
リピート再生をする	33
USB メモリーへの録音	34
リストからトラックを選択する	34
トラック番号で再生する	34
DVD を見る	35
DVD を再生する	35
DVD 画面について	35
DVD メイン画面の説明	35
DVD 設定画面の説明	36
DVD 画面の操作	36
再生 / 一時停止	36
チャプターをスキップする	36
早送り / 早戻し	37
シークバーでスキップする	37
リピートを再生する	37
チャプター番号 / タイトル番号で再生する	37
タイトルメニューボタンから再生する	38
DVD 設定画面の表示	38
A ⇄ B 間リピートボタン	38
音声を切替える	39
インフォメーションを見る	39
字幕言語を切替える	39
アングルを切替える	39

CD → USB 録音..... 40

CD を USB メモリーに録音する.....	40
録音方法 1.....	40
録音方法 2.....	40
録音した音楽を再生する.....	41
再生画面の説明.....	42
音楽ファイルについて.....	42
削除する.....	43

Bluetooth を使う..... 44

ペアリングを行う.....	44
接続機器を切替える.....	45
Bluetooth で音楽を聴く.....	45
Bluetooth 音楽画面の説明.....	45
Bluetooth 設定画面の説明.....	46
音楽の操作.....	46
再生 / 一時停止する.....	46
前へ / 次へトラックを切替える.....	46
Bluetooth の電話設定.....	47
電話モード画面の説明.....	47
電話着信画面の説明.....	48
電話をかける.....	48
キーボードで数字を入力して電話をする.....	48
電話帳から電話をかける.....	48
通話記録から電話をする.....	49
Bluetooth で通話中に音量の調整をする.....	49

Easy Connection / オプションドライブレコーダー (PDR500NL)..... 50

Easy Connection の説明.....	50
Android 端末とのミラーリング.....	51
iPhone 端末とのミラーリング.....	52
ドライブレコーダーと連動.....	53

HDMI..... 54

HDMI に接続した外部機器を使う.....	54
iPhone 端末との HDMI 接続.....	54
Android 端末との HDMI 接続.....	54
HDMI を見る.....	55

設定..... 56

設定メニューについて.....	56
設定画面の説明.....	56

システム設定.....	57
オーディオ設定.....	57
動画設定.....	58
その他設定.....	58

ステアリングリモコン設定..... 59

ステアリングリモコン設定.....	59
-------------------	----

USB/micro SD メディアについて..... 60

USB メモリーでご使用できる条件.....	60
micro SD ご使用できる条件.....	60

USB / micro SD..... 61

USB について.....	61
micro SD について.....	62
USB 画面について.....	63
USB オーディオ画面の説明.....	63
USB オーディオ画面リストの説明.....	63
USB オーディオ画面の操作.....	64
再生 / 一時停止する.....	64
前へ / 次へトラックを切替える.....	64
早送り / 早戻し.....	64
シークバーでスキップする.....	65
ランダムを再生をする.....	65
リピート再生をする.....	65
リストからファイルを選択する.....	66
ファイル番号を入力して選択する.....	66
USB の動画を見る.....	67
USB の動画を再生する.....	67
USB の動画画面について.....	67
USB の動画画面の説明.....	67
USB の動画リスト画面の説明.....	68
USB 動画画面の操作.....	68
再生 / 一時停止する.....	68
チャプターをスキップする.....	68
早送り / 早戻し.....	69
シークバーでスキップする.....	69
ランダム再生をする.....	69
リピート再生をする.....	69
リストからファイルを選択する.....	70
リスト番号で再生する.....	70
A+B 間リピートボタン.....	70

もくじ

USB の画像を見る	71
USB の画像画面について	71
USB の画像画面の説明	71
USB 画像画面の操作	72
画像を送る / 戻る	72
画像を壁紙に設定する	72
リストからの再生	72

外部入力 / 外部出力 73

外部入力に接続した外部機器を使う	73
外部出力を機器	73

カメラ 74

フロントカメラの接続	74
フロントカメラを接続する	74
リアカメラの接続	74
リアカメラを接続する	74

ドライブレコーダー 75

ドライブレコーダーの接続	75
ドライブレコーダーを接続する	75

壁紙 76

背景を変更する	76
新規画像を設定する	76

AUX 78

デジタルオーディオ機器で音楽を聴く	78
デジタルオーディオ機器を再生する	78
iPhone 端末と接続	78
Android 端末と接続	78
デジタルオーディオ機器と接続	78

カラーキー 79

イルミネーション色を変更する	79
----------------	----

サウンド設定 80

サウンド設定する	80
イコライザー (EQ) 設定	80
DSP (音響効果) 設定	80

困ったときは 81

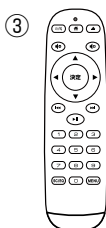
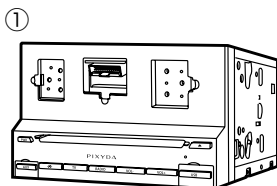
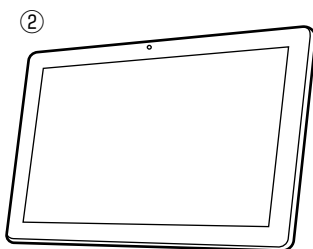
共通の項目	81
HDMI の項目	81
地上デジタル放送項目	82
ラジオ項目	83
CD・DVD 項目	83
USB / micro SD 項目	84
Easy Connection 項目	84

部品構成一覧表

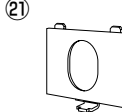
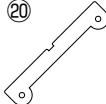
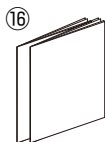
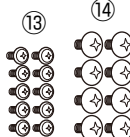
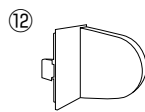
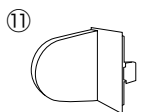
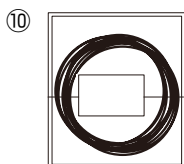
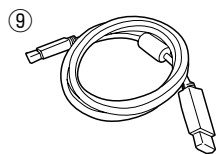
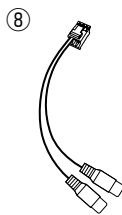
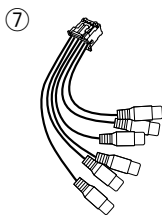
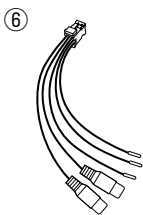
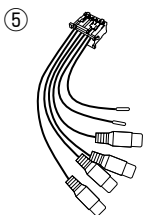
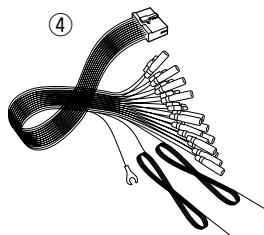
本機には、次のものが同梱されています。設置・接続の前にご確認ください。万一、足りない場合や破損していた場合は、すぐに販売店または「お客様サポートセンター ☎ 0570-039-710」までご連絡ください。

セット内容一覧

① 本機	1台
② モニター	1台
③ リモコン	1台
④ 電源ケーブル	1本
⑤ ラインケーブル (12PIN)	1本
⑥ ラインケーブル (4 PIN)	1本
⑦ ラインケーブル (10PIN)	1本
⑧ ラインケーブル (6PIN)	1本
⑨ HDMI ケーブル	1本
⑩ 地上アンテナ左右セット	1セット
⑪ サイドカバー (L)	1個
⑫ サイドカバー (R)	1個
⑬ 取り付けネジ (小)	10本
⑭ 取り付けネジ (大)	8本
⑮ 取扱説明書 (本書)	1冊
⑯ 取り付け説明書	2枚
⑰ 保証書	1枚
⑱ mini B-CAS 封印シール	2枚
⑲ mini B-CAS カード	1枚
⑳ ロックパーツ	1枚
㉑ コネクターカバー	1枚







電池は付属しておりません
(単4電池2本が別途必要です)



- 付属品の使用および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。
- この取扱説明書のイラストや画面はイメージであり、実際とは異なる場合があります。

安全にお使いいただくために

安全にお使いいただくために必ずお読みください

 警告	「死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」です。
 注意	「傷害や物的損害のみの発生が想定される内容」です。
 (禁止)	「してはいけない内容」です。
 (実行)	「しなければならない内容」です。

取り付けや配線の際

警告



- 車両メーカーが指定する禁止エリアへの取り付けや配線をしない。
車両メーカー・ディーラーに注意事項を確認してから作業を行ってください。
- 運転の妨げになる場所や前方の視界を妨げる場所、エアバッグの動作の妨げになる場所に設置や配線をしない。
運転に支障が生じ、交通事故を招くおそれがあります。またエアバッグが正常に作動しなかったり、動作したエアバッグでお客様が利用される機器などを破損したりしてケガをするおそれがあります。
- 同乗者に危険をおよぼす場所には、絶対に取り付けない。
同乗者に危険をおよぼす場所への取り付けは、交通事故やけがの原因になります。
- 取り付けの際は車両の保安部分のボルトやナットを絶対に使用しない。
ステアリングやブレーキなどの保安部分のボルトやナットを使用して本機やコードを取り付けると、事故の原因となります。
- 分解や改造はしない。
内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となります。
内部の点検・調整・修理は販売店、もしくは
「お客様サポートセンター ☎ 0570-039-710」にご相談ください。



- 本機は DC12V アース車専用です。
DC24V 車には使用できません。火災や故障の原因となります。
- 取り付け・取り外しや配線は専門技術者に依頼する。
誤った取り付けや配線をする、運転に支障をきたし事故や故障の原因となります。
お買い求めの販売店に依頼してください。

安全にお使いいただくために



(実行)

- 指示に従って正しく配線・取り付けを行う。
説明書に従って正しく配線・取り付けをしないと火災や事故の原因となります。
- 作業前に、バッテリーのマイナス端子を必ず外す。
ショートによる感電やケガの原因となりますので必ず外してください。
- フィルムアンテナは、保安基準の取り付け許可範囲に貼り付ける。
視界不良による事故の原因や車検がとらなかつたり、整備不良の対象となります。
- 画面が映らない、音が出ないなどの故障の状態、また変なにおいがする・煙が出る・内部に異物が入った・水がかかったなど異常が起こった場合は使用しない。
そのままご使用になると事故・火災・感電の原因となります。
- 使用しないコードの先端などは、絶縁する。
被覆がない部分が車の金属部に接触しないように、テープなどで絶縁してください。ショートにより火災や感電の原因になります。
- 取り付け・配線後は、車の電装品が正常に動作することを確認する。
車の電装品（ブレーキ、ライト、ホーン、ハザード、ウinkerなど）が正常に動作しない状態で使用すると、火災や感電、事故の原因になります。
- 車のパイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認して取り付ける。
車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類・タンク・電気配線に干渉や接触しないようにしてください。また、加工部のサビ止めや浸水防止の処置を施してください。火災や感電、事故の原因になります。
- コード類は、運転や乗り降りの妨げにならないように引き回す。
ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル・足などに巻き付かないように引き回して固定してください。事故やけがの原因になります。

注意



(禁止)

- 本機の通気口をふさがない。
確実な固定ができず、事故や故障、火災の原因となります。



(実行)

- 必ず、付属品や指定の部品をご使用ください。
確実な固定ができず、事故や故障、火災の原因となります。
- しっかりと確実に取り付けてください。
ときどきネジの緩みやガタツキがないか点検してください。

安全にお使いいただくために

ご使用の際の注意事項



警告



(禁止)

- 車載以外に使用しない。
けがや感電の原因となることがあります。
- ディスク挿入口に異物を入れない。
火災や感電の原因となることがあります。
- 運転中に操作・画面の注視をしない。
運転を誤り、交通事故を招くおそれがあります。
必ず安全な場所に車を停止させ、パーキングブレーキをかけてから行ってください。
- カード類、ネジなどの小物は、乳幼児の手の届くところに置かない。
誤って、飲み込むおそれがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。
- 故障や異常のまま使用しない。
煙がでる、変なにおいがするなどの異常な状態で使用すると発火などの原因となります。
直ちに使用を中止してお買い上げの販売店、もしくは「お客様サポートセンター ☎ 0570-039-710」にご相談ください。
- 雷が鳴り出したらアンテナ線やテレビには触れない。
感電の原因となります。
- 機器内部に水や異物を入れない
万一、異物が入った、水がかかった、煙が出る、変なにおいがするなど異常が起こったら、ただちに使用を中止してください。そのまま使用すると事故や火災、感電の原因となります。必ずお買い求めの販売店に相談してください。
- 本体・操作パネルを、たたくなど衝撃を与えない。
操作パネルや液晶表示部が、破損・変形し故障の原因となります。



(実行)

- 必ず規定容量のヒューズを使用する。また、交換は専門技術者に依頼する。
規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災や発煙・発火、故障の原因になります。ヒューズの交換や修理は、お買い上げの販売店または「お客様サポートセンター ☎ 0570-039-710」にご相談ください。
- 大きな音量で使用しない。
車外の音が聞こえない状態での運転は、交通事故の原因になります。



注意



(禁止)

- 車載用以外で、使用しない。
発火・感電・けがの原因となります。
- 落下させる、たたくなどの強い衝撃を与えない。
故障や火災の原因となります。
- ディスプレイ部分に負荷を与えない。
脱落や破損などで、事故の原因になります。

使用上の注意事項

■携帯電話を使用する場合は。

本機を受信周波数帯域に相当する周波数を用いた携帯電話などの機器を、本機やアンテナケーブルに近づけると、その影響で映像・音声などに不具合が生じる場合があります。それらの機器とは離してご使用ください。

■他の機器と接続する場合は。

接続する機器の取扱説明書をよくお読みになり、正しく配線してください。

■液晶画面について。

液晶パネルは 99.99% 以上の有効画素がございしますが、その性質上 0.01% 以下の画素欠けや、常時点灯するものもございします。これらは液晶ディスプレイの構造によるもので、故障ではありません。

必ず指で触れて操作を行ってください。先端の硬いもので操作をしたり、指で叩いたり強くタッチしたりしないでください。

表面は市販のクリーニングクロスなどを使い、軽く拭いてください。

■極度の低温になると、映像が出ない、映像が出るのが遅い、動きに違和感がある、画面が暗いなどの症状が出る場合がありますが、温度が上がるともとに戻ります。

■免責事項について

■火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により損害が生じた場合、原則として有料での修理とさせていただきます。

■本機の使用または使用不能から生じる付随的な損害（事業利益の損失、記憶内容の変化・消失など）に関して、当社は一切の責任を負いかねます。

■商品に添付の保証書は、当該製品を業務用の車両（バス・タクシー・商用車など）に使用した場合、適用対象になりません。

■他人に譲渡または処分などされる際は、プライバシー保護のため本機に入力した個人の情報管理や消去は、必ずお客様の責任において行ってください。当社は一切の責任を負いかねます。

■お客様または第三者が本機の使用を誤ったとき、静電気・電氣的なノイズの影響を受けたとき、または故障・修理のときなどに、本機に登録されていた基本プログラムなど変化・消失した場合の補償はできません。

■万一、本機の不具合により、視聴できなかったり、録音ができなかった場合の補償はできません。

■著作権、商標などについて

■本機は、著作権保護技術を採用しており、マクロビジョン社及びその他の著作権者が保有する米国特許及びその他の知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用は、マクロビジョン社の許可が必要で、また、マクロビジョン社の特別な許可がない限り家庭用及びその他の一部の鑑賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。

■国外でこの製品を使用して有料放送サービスを楽しむことは、有料サービス契約上禁止されています。

■あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。

■"DVD Logo" は DVD フォーマットロゴライセンシング (株) の商標です。

■ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー、Pro Logic およびダブル D 記号は、ドルビーラボラトリーズの商標です。

■Bluetooth® ワードマークおよびロゴは、Bluetooth® SIG, Inc. の所有物であり、クラリオン (株) は許可を受けて使用しています。その他の商標および商標名は、各権利者に帰属します。

■micro SD Logo is a trademark of SD-3C, LLC.

■HDMI、High-Definition Multimedia Interface および HMID ロゴは、米国およびその他の国における、HDMI Licensing LLC. の商標または登録商標です。

■Microsoft、Windows および Windows XP / Windows Vista / Windows 7 / Windows 10 は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

■Apple、iPad、iPhone は米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。

■Apple は、本機の機能および安全および規格への適合について一切の責任を負いません。

■Lightning は、Apple Inc. の商標です。

■その他、製品名などの固有名称は特に注記のない場合でも各社の商標または登録商標です。

使用上のお願い

運転時について

- 運転中に操作・画面の注視をしないでください。運転を誤り、交通事故を招くおそれがあります。必ず安全な場所に車を停止させ、パーキングブレーキをかけてから行ってください。
- 運転中の本機の音声は、車外の音が聞こえる程度でご使用ください。車外の音が聞こえない状態で運転すると、交通事故を招くおそれがあります。

mini B-CAS カードについて

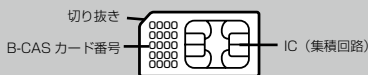
- カードの説明書に記載の文面をよくお読みの方え必ず挿入してください。
- B-CAS カードを挿入しないとデジタル放送が視聴できません。
- 「使用許諾契約約款」をよくお読みください。

地上デジタルテレビ放送は、放送番組の著作権保護のため、2004年4月からコピー制御信号を加えて放送されています。その信号を有効に機能させるためにB-CASカードが必要です。



B-CAS カード (添付)

- デジタル放送の視聴のために必要なカードです。



B-CAS カードを管理するための大切な番号です。問い合わせの際にも必要です。

- B-CAS カード以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因となります。
- 電源 ON 時は抜き差ししないでください。視聴ができなくなる場合があります。
- B-CAS カードには、IC (集積回路) が組み込まれているため、異常がないとき以外は抜き差ししないでください。

△ 注意

カードの不具合と確認された場合は、お客様より(株)ビーエス・コンディショナルアクセスにお問い合わせください。カード交換を行った際に発生した作業工賃などの費用は、お客様のご負担となります。

- B-CAS カード取り扱い上の留意点
 - ・ 折り曲げたり、変形させない。
 - ・ 重いものを置いたり踏みつけたりしない。
 - ・ 水をかけたり、ぬれた手でさわらない。
 - ・ IC (集積回路) 部には手を触れない。
 - ・ 分解加工は行わない。
 - ・ BS/110 度 CS デジタル放送対応受信機には使用しない。(同封の B-CAS カードは地上デジタル専用です。)

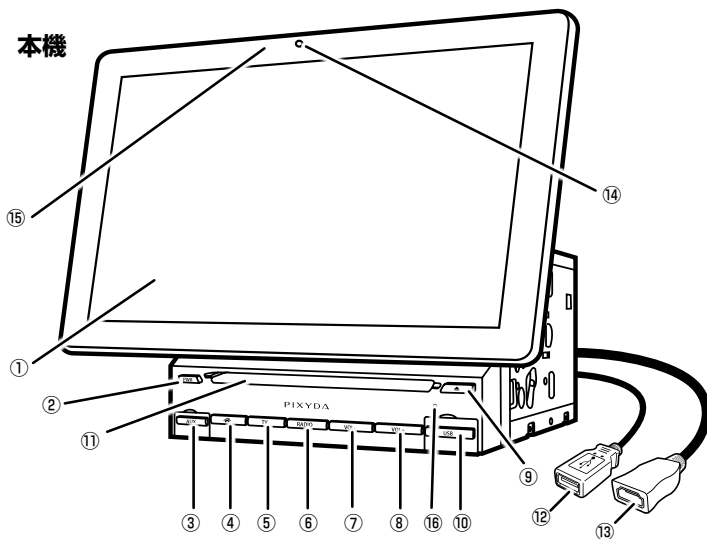
- B-CAS カードについてのお問い合わせは
(株)ビーエス・コンディショナルアクセス
システムズ カスタマーセンター
TEL 0570-000-250
(IP 電話)045-680-2868

地上デジタル放送の受信について

- デジタル放送では受信状態が悪くなると、映像のブロックノイズ、音声途切れの発生や静止画面、黒画面となり音声が出なくなることがあります。
- 車で移動して受信するため、家庭用に比べて受信可能エリアが狭くなります。また、車の場所や方向、速度などにより受信状態が変化します。
- 本機は ARIB (電波産業会) 規格に基づいた商品仕様になっております。将来規格変更があった場合は、商品仕様を変更する場合があります。

本機について

各部の名称とはたらき



本機について

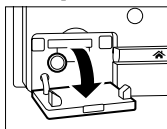
①タッチパネル

タッチ操作時に使用します。

②PWR [本機電源]

車の電源がONの時、ボタンを押すと本機の電源のON/OFFができます。
本機の電源が入っている時に長押しすると、電源が切れます。

③SD [micro SD スロット] / AUX 入力端子



左記のように、フタを外して micro SD を挿入します。
micro SD(→ 62 ページ)
AUX ケーブルを挿入します。
AUX(→ 78 ページ)

④ホームボタン

メインメニュー画面を表示します。

⑤TV ボタン

TV 画面に切り替わります。

⑥RADIO [ラジオボタン]

ラジオ画面に切り替わります。

⑦VOL - ボタン

音量を下げます。

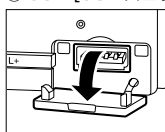
⑧VOL + ボタン

音量を上げます。

⑨ディスク取り出しボタン

ディスクを本機から取り出します。

⑩USB [USB スロット] (5V/1A)



左図のように、フタを外して、USB メモリー又は、USB コードを挿入します。(出力 5V/1A)
USB(→ 61 ページ)

⑪ディスク挿入口

CD や DVD を挿入します。
※ 8cm ディスクや異型ディスクには対応しておりません。

⑫USB ケーブル (5V/1A)

USB メモリー又は、USB コードを挿入します。
(出力 5V/1A)

⑬HDMI ケーブル

HDMI 端子での接続ができます。
iPhone・Android スマートフォンや HDMI 出力機器と接続して映像と音声の本機に出力できます。
※接続には iPhone・Android スマートフォンのそれぞれの専用 HDMI 変換アダプターが別途必要となります。

⑭マイク

Bluetooth 通話ができます。

⑮リモコン受光部

付属のリモコンからの信号を受信します。

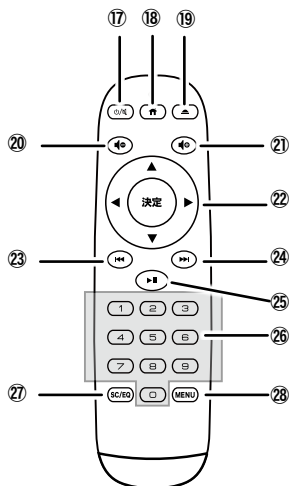
⑯リスタートボタン

本機を再起動します。

本機について

各部の名称とはたらき

リモコン



警告

・加熱・分解したり、火・水の中に入れてください。電池の破裂や液もれにより、火災やけが、周囲を汚損させる原因となることがあります

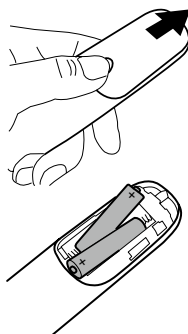
リモコンの電池セット方法

電池は付属しておりません。別途ご用意ください。

■電池は単4電池2本です。

■電池は極性に注意してください。

■水をかけたり濡れた手で使用しないでください。



リモコン裏面の電池蓋を開けます。

単4電池を図の向きにしっかり収納します。電池蓋を戻します。

注意

- ・リモコン内に電池を入れるときは、極性(⊕極と⊖極)に注意し、上図のとおりに入れてください。
- ・電池の交換は、指定された電池をご使用ください。
- ・電池の液が目に入ったり、皮膚についた場合は、すぐにきれいな水で充分洗い流し、直ちに医師の診断を受けてください。

リモコンについて

⑰電源ボタン/ミュート(消音)

車の電源がONの時、ボタンを押すと本機の電源のON/OFFができます。

本機の電源が入っている時に長押しすると、電源が切れます。

また、短く押すとミュート(消音)の状態になります。

⑱ホームボタン

メインメニュー画面を表示します。

⑲ディスク取り出しボタン

ディスクを本機から取り出します。

⑳音量-ボタン

押すたびに音量が下がります。

㉑音量+ボタン

押すたびに音量が上がります。

㉒コントロールボタン

希望の項目を選択し、真ん中の決定ボタンで決定します。

㉓前へボタン

㉔次へボタン

㉕再生/一時停止

㉖数字ボタン

各項目の数字を入力。

㉗チャンネルサーチ・イコライザー(EQ)

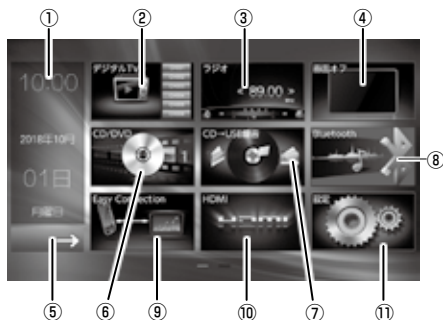
「TV」の時は、チャンネルサーチボタンで、「ラジオ、CD/DVD、USB、microUSB、Bluetooth」の時はイコライザー(EQ)を表示します。

㉘MENU

TVの番組表、ラジオのAM/FMの選局、メニューの切替えなどができます。

本機について

メインメニュー画面 1



① 時計 / 日付表示

現在の時間と日付を表示します。
また、時間表示部分をタッチすると時計表示画面になります。

② デジタル TV ボタン

フルセグ / ワンセグの TV 画面を表示します。
(→ 16 ページ)

③ ラジオボタン

ラジオの画面を表示します
AM 受信範囲 522 ~ 1629KHz
FM 受信範囲 76 ~ 108MH
(→ 23 ページ)

④ 画面オフボタン

画面表示を消します。
再度画面をタッチすると画面表示が ON になります。
(→ 28 ページ)

⑤ 画面スクロールボタン

メインメニュー画面 2 に移動します。
(→ 13 ページ)

⑥ CD/DVD ボタン

CD/DVD の画面を表示します。
(→ 29 ページ)

⑦ CD → USB 録音ボタン

市販の音楽 CD を USB メモリーに録音します。
(別売) USB メモリーを挿入しないと録音できません。
(→ 40 ページ)

⑧ Bluetooth ボタン

Bluetooth の接続画面を表示します。
(→ 44 ページ)

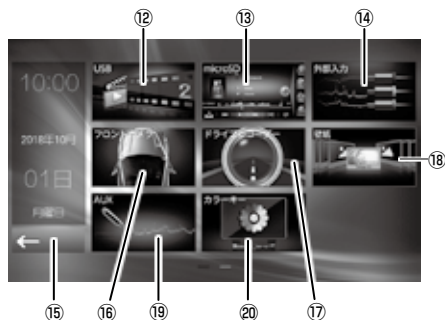
⑨ Easy Connection ボタン

スマホをミラーリングして映し出すことができます。
スマホ純正の USB 通信ケーブルが必要です。
また、オプション連動ドライブレコーダー (PDR500NL) と接続の際はこちらから接続します。
(→ 53 ページ)

⑩ HDMI ボタン

HDMI からの画面を表示します。
スマホと繋げる際は HDMI/MHL 変換アダプターが必要です。
(→ 54 ページ)

メインメニュー画面 2



⑪ 設定ボタン

設定画面を表示します。
(→ 56 ページ)

⑫ USB ボタン

USB の画面を表示します。
(→ 61 ページ)

⑬ micro SD ボタン

micro SD の画面を表示します。
(→ 62 ページ)

⑭ 外部入力ボタン

外部入力からの画面を表示します。
(→ 73 ページ)

⑮ 画面スクロールボタン

メインメニュー画面 1 に移動します。
(→ 13 ページ)

⑯ フロントカメラボタン

フロントカメラからの画面を表示します。
(→ 74 ページ)

⑰ ドライブレコーダーボタン

ドライブレコーダーからの画面を表示します。
ドライブレコーダー RCA ケーブルが必要です。
(→ 75 ページ)

⑱ 壁紙ボタン

壁紙の設定画面を表示します。
(→ 76 ページ)

⑲ AUX ボタン

デジタルオーディオ機器を繋いで、音楽を聴くことができます。
(→ 78 ページ)

⑳ カラーキーボタン

カラーキーの設定画面を表示します。
(→ 79 ページ)

本機について（基本操作）

電源を入れる

- 1 車のエンジンをかける、または「ACC」ON にすると本機の電源が入ります。

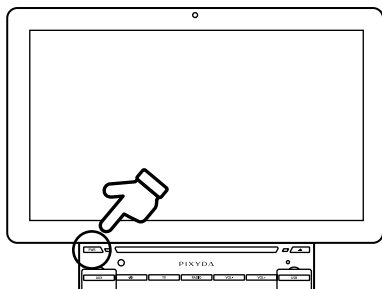
△ ご注意

- ・バッテリー上がりの防止の為、ご使用の際は必ずエンジンをかけた状態でご使用ください。

電源を切る

- 1 車のエンジンを切る、または「ACC」OFF にすると本機の電源が切れます。

本体のみの電源を切る場合には、下記のイラストの電源ボタンを長押ししてください。
モニターの電源が消えてから、約 8 秒後に電源が切れます。



電源ボタンを押すと本機の電源が入ります。



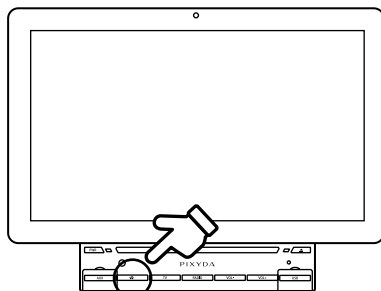
■リモコンで電源を切る

リモコンで本体のみの電源を切る場合には、左記のイラストの電源ボタンを長押ししてください。
モニターの電源が消えてから、約 8 秒後に電源が切れます。

電源ボタンを押すと本機の電源が入ります。

メインメニュー画面の操作

- 1 下記のイラストのホームボタンを押します。



メインメニュー画面が表示されます。
ページを変更する場合は、画面を左にフリックするか、左下の画面スクロールボタンを押してください。



↓ メインメニュー画面は 2 ページあります。



■リモコンでメインメニューを呼び出す。

リモコンでメインメニューを呼び出す場合には、左記のイラストのホームボタンを押します。



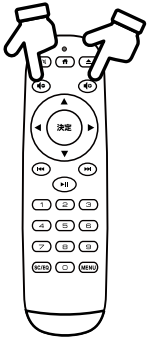
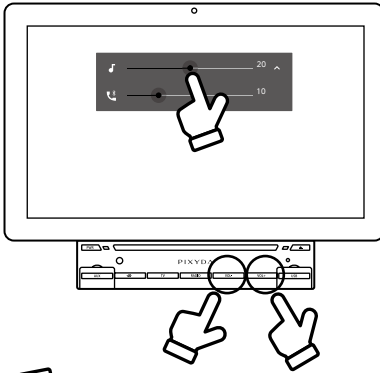
本機について（基本操作）

音量の調整

■音量の調整をする

1

下記のイラストのVOL ボタン（+カー）を押すと、画面に音量調節が表示されます。右にスライドすると音量が大きくなり、左にスライドすると小さくなります。



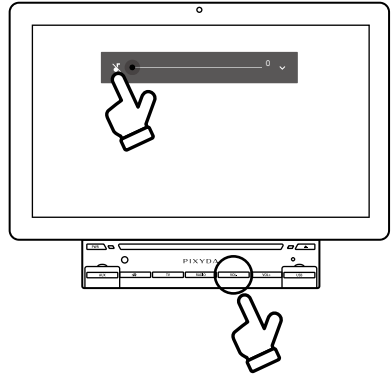
■リモコンで音量を調整する

左のボタンを押すと音量が小さく、右のボタンを押すと音量が大きくなります。

■音量をミュート（消音）にする

2

下記のイラストの音量調節を表示して、「M」をタッチすると音量がミュート（消音）になります。



■リモコンで音量をミュート（消音）する

ボタンを押すと音量がミュート（消音）となります。

△ 警告

・音量は運転の支障のない、車外の音が聞こえる程度の音量でご使用ください。

advice

※音量画面は、ボタンを離れた状態から約3秒ほどで画面から消えます。

テレビを見る

テレビを起動

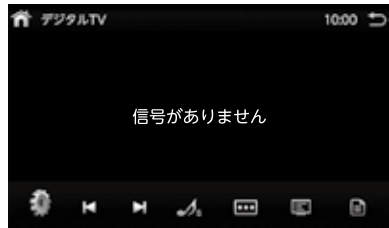
- 1 メインメニュー画面から「デジタル TV」をタッチします。



- 2 はじめは「チャンネルが見つかりません」の文字が出ます。画面をタッチします。



- 3 テレビの操作画面が現れます。



advice

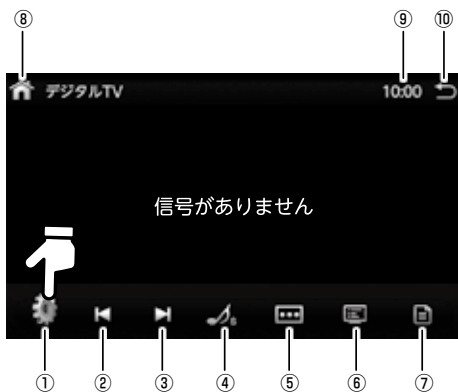
- ※サイドブレーキを引いた状態で設定を行ってください。
- ※設定を行う際は、必ず受信感度の良い場所を選んで行ってください。


警告

- ・運転者は走行中に画面を注視したり、操作を行わないでください。操作を行う際は、必ず安全な場所に車を停止させて行ってください。

テレビのボタン説明

TV の操作画面の説明



- ①の「」をタッチすると設定画面に切り替わります


- ①操作切替えボタン
ボタンをタッチすると TV の設定画面が表示されます。
- ②番組変更 前へ
前のチャンネルを表示します。
- ③番組変更 次へ
次のチャンネルを表示します。
- ④主 / 副音声の切替え
音声が増える時に選択できます。
- ⑤字幕
字幕放送がある時に ON/OFF ができます。
- ⑥番組表
選択された放送局の番組表が見れます。
- ⑦チャンネルリスト
チャンネルリストの表示をします。
- ⑧メイン画面に戻る
メイン画面に切り替わります。
- ⑨時計
現在時刻を表示します。
- ⑩終了
テレビを終了します。

つづく →

テレビを見る

■ TV の設定画面の説明




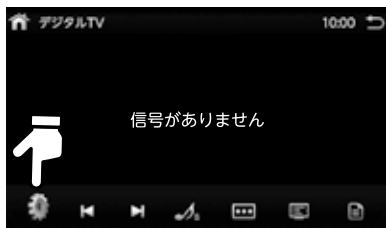
①の「」をタッチすると操作画面に切り替わります

- ①操作切替えボタン
ボタンをタッチするとTVの操作画面が表示されます。
- ②全スキャンボタン（チャンネルスキャン）
チャンネルの全スキャンを行います。
- ③モードボタン（受信モードの切替え）
オート、フルセグ、ワンセグの受信モード切替えをします。
- ④中継局サーチボタン
走行しているエリアで視聴していた放送局の中継局をサーチします。
- ⑤初期設定ボタン
テレビの設定を出荷時の状態に戻します。
- ⑥ info ボタン
B キヤスカード番号、テレビのバージョンを表示します。
- ⑦メイン画面に戻る
メイン画面に切り替わります。
- ⑧時計
現在時刻を表示します。
- ⑨終了
テレビを終了します。

テレビの全スキャン

テレビを見るためには、まずはじめにチャンネルの全スキャンをする必要がございます。

1 「」をタッチして設定画面に切替えます。



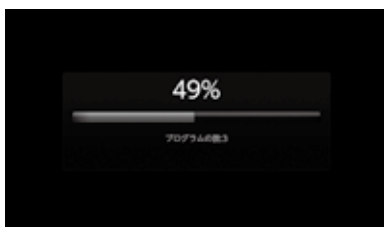
3 「はい」をタッチします。



2 「全スキャン」をタッチします。



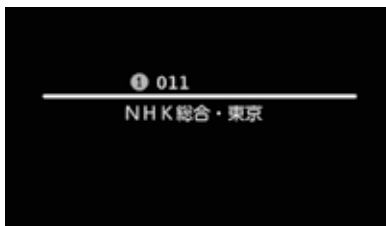
4 チャンネルのスキャンが始まります。



つづ<→

テレビを見る

- 5 スキャンが終了するとテレビが映ります。



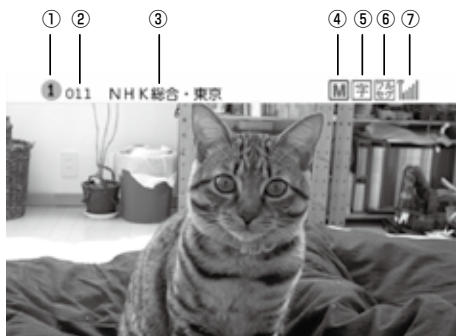
■リモコンでチャンネルの全スキャンをする。

リモコンの「SC/EQ」ボタンを押すとチャンネルの全スキャンを行います。

- 6 スキャンが終了するとテレビが映ります。



テレビアイコンの説明



- ①リモコンキー ID
リモコン操作の番号となります。
- ②チャンネル3桁番号
チャンネル番号を表示します。
- ③放送局名
放送局名を表示します。
- ④音声放送モードの表示
「S」→ステレオ音声
「M」→モノラル音声
「多」→音声多重放送
「主」→主音声
「副」→副音声
- ⑤字幕放送の表示
字幕放送なし→「グレー色」
字幕放送あり非表示→「黒色」
- ⑥フルセグ / ワンセグ
画像がフルセグのときは「フルセグ」アイコンを表示、ワンセグのときは「ワンセグ」アイコンを表示します。
- ⑦受信電波の強度表示
受信電波の強度を表示します。
※チャンネルの全スキャンを行う前は、アンテナの表示は×となります。

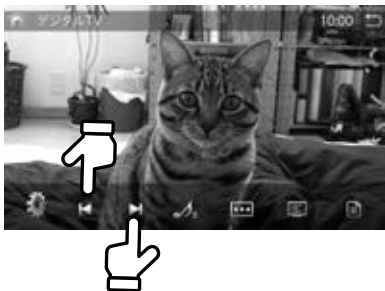
テレビを見る

テレビのチャンネル選局をする

1 テレビの画面をタッチします。



2 テレビの操作画面からチャンネルを切替えます。

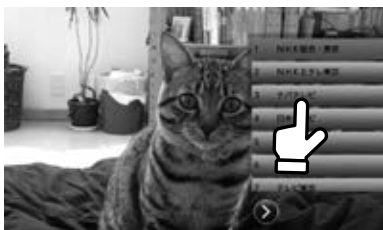


左矢印をタッチすると前のチャンネルを、右矢印をタッチすると次のチャンネルを表示します。

3 右下のチャンネルリストボタンをタッチし、こちらのリストからもチャンネルの切替えができます。



4 チャンネルリストから見たいチャンネルをお選びください。



■リモコンでチャンネルを変更する。

左矢印を押すと前のチャンネルを、右矢印を押すと次のチャンネルを表示します。



リモコンのキーパッドを押して見たいチャンネルに変更ができます。



advice

- ※地上デジタル放送は、一つのチャンネルで、2種類又は3種類の番組が放送されていることがあります。その場合左右のチャンネル切替えのみで選局できません。
- ※早い選局作業を行うと、受信チャンネルの切替えが追従できない場合があります。


テレビを見る

地上デジタル放送の設定

本機は、テレビの受信状態が悪くなると、フルセグからワンセグに自動的に切り替わる機能を搭載しております。「オート」に設定しておくことで電波が弱くなると自動でワンセグに、電波が強くなるとフルセグに切り替わります。

1 テレビ画面をタッチします。



2 テレビの操作画面が表示されます。「」ボタンをタッチします。



3 「モード」ボタンをタッチして項目を選択します。



地デジの設定は「自動」「フルセグ」「ワンセグ」の設定変更が可能です。

「オート」:

フルセグ放送とワンセグ放送を受信状態によって切替えます。

「フルセグ」:

フルセグ放送のみを受信します。

「ワンセグ」:

ワンセグ放送のみを受信します。


advice

- ※初期設定は「オート」です。
- ※地上デジタル放送は、地理的や建物などで受信障害がある環境では放送エリア内でも受信できない場合があります。

テレビを見る

テレビの中継局を探す

走行中に受信電波が悪くなった場合に、中継局を自動的に探して最適な中継局に切替えます。

- 1 テレビ画面をタッチします。
- 2 テレビの操作画面が表示されます。
「」ボタンをタッチします。
- 3 「中継局サーチ」ボタンをタッチして項目を選択します。




「オート」:
約 15 秒間受信がない状態が続くと中継局サーチを開始します。
「OFF」:
中継局サーチを行いません。

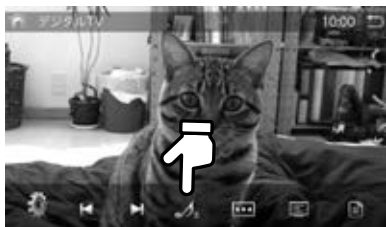
advice



- ※移動などにより、受信している番組が見つらくなり、約 15 秒間受信ができない状態が続くと、中継局サーチを行い、受信していた放送局が複数のチャンネル（中継局）を使って放送している場合に、受信状態の最適なチャンネルを探して見るができます。
- ※初期設定は「オート」です。

主 / 副音声を切替える


主音声 / 副音声がある番組で音声を切替えます。

- 1 テレビ画面をタッチします。
- 2 「」ボタンをタッチして項目を選択します。




「 M」: 主音声
「 S」: 副音声

advice



- ※初期設定は「 M」主音声です。

字幕表示を切替える

字幕のついた番組を受信中に、字幕の表示設定をします。本機では、第一言語のみ表示します。

- 1 テレビ画面をタッチします。
- 2 「」ボタンをタッチして項目を選択します。



「」: 白色 非表示
「」: 赤色 表示

advice


- ※初期設定は 白色 非表示 です。

テレビを見る

番組表を見る

現在受信中のチャンネルの番組表を表示します。

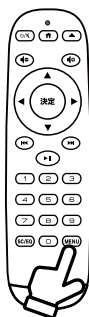
1 テレビ画面をタッチします。

2 「」ボタンをタッチします。



現在受信中のチャンネルの番組表一覧が表示されます。

3 「UP」又は「DOWN」キーをタッチして番組を上下にスクロールして「決定」をタッチすると詳細内容の確認ができます。




■リモコンで番組表が見られません。

「MENU」を押すと番組表が表示されます。

テレビの初期化

設定メニューで設定した項目およびプリセットしたチャンネルリストを初期化します。

1 テレビ画面をタッチします。

2 テレビの操作画面が表示されます。「」ボタンをタッチします。

3 「初期設定」ボタンをタッチします。




「はい」を押すと初期化が行われます。

Infoを確認する

B-CASカードの情報とテレビのバージョンの確認ができます。

1 テレビ画面をタッチします。

2 テレビの操作画面が表示されます。「」ボタンをタッチします。

3 「Info」ボタンをタッチします。



上側：B-CASカードID番号
下側：テレビのバージョンを表示

ラジオを聴く

ラジオを起動

- 1 メインメニュー画面から「ラジオ」をタッチします。



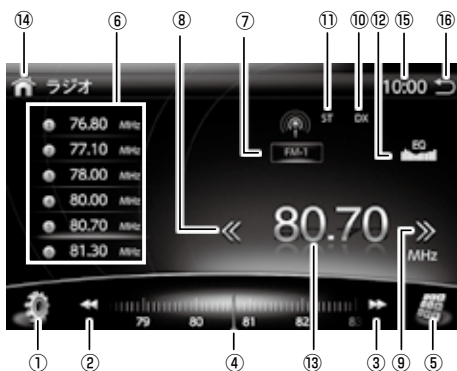
- 2 ラジオの画面が起動します。




ラジオを聴く

ラジオ画面の説明

ラジオメイン画面の説明



- ①の「」をタッチするとラジオ自動設定画面に切り替わります

ラジオ自動設定画面の説明



- ①操作切替えボタン
ボタンをタッチすると画面左に自動設定画面が表示されます。
- ②低いバンドへのステップキー
手動チューニングの細かい変更ができます。
- ③高いバンドへのステップキー
手動チューニングの細かい変更ができます。
- ④バンドバー
タッチしたまま左右にスライドし、バンドを変更できます。
- ⑤入力キーパッドの呼び出し
バンド入力を0～9の数字で入力できます。
- ⑥登録中のチャンネルリスト表示
現在登録中のバンドをリスト表示します。
- ⑦選局切替えキー
ラジオチャンネルを切替えます。
FM1/FM2/FM3/AM1/AM2のラジオチャンネルを表示。
- ⑧低いバンドへのシークキー
現在のバンドより低いバンドへ自動で切替えます。
- ⑨高いバンドへのシークキー
現在のバンドより高いバンドへ自動で切替えます。
- ⑩シーク感度表示
- ⑪ステレオ表示
ステレオ放送受信時に表示されます。
- ⑫EQ設定ボタン
EQ設定画面を表示します。 EQ設定(→80ページ)
- ⑬現在の放送局バンド
- ⑭メイン画面へ戻る
メイン画面に切り替わります。
- ⑮時計
現在時刻を表示します。
- ⑯終了
ラジオを終了します。
- ⑰自動保存
十分な信号強度がある放送局を自動で登録します。
- ⑱自動保存モード切替
自動保存の際の、受信感度の切替えをします。
- ⑲切替えボタン
ボタンをタッチするとラジオのメイン画面に戻ります。

ラジオを聴く

ラジオの放送局を登録する

放送局の登録のしかたについてご説明いたします。

■自動で放送局を登録する

信号強度がある放送局を自動で探知し登録します。

- 1 FMを自動探知するには「FM1/FM2/FM3」のいずれかの「選局切替えキー」を、AMを自動探知するには「AM1/AM2」のいずれかの「選局切替えキー」をタッチして選択します。



操作切替えボタンをタッチして、自動設定画面を開きます。

- 2 ラジオの自動設定画面を表示し「モード」の「DX」もしくは「LOC」を選択します。



LOC：強い電波のみを受信する場合。
DC：弱い電波も受信する場合。

- 3 「自動保存」の「スタート」をタッチすると、探知した放送局を自動で登録します。



- 4 「<」こちらをタッチすると設定画面を閉じます。



advice

- ※ 「LCD」を選択すると、受信する放送局の数が少なくなります。
- ※ 自動登録では、FM曲の場合「FM1/FM2/FM3」、AM局の場合「AM1/AM2」のチャンネルに登録されます。
- ※ 自動保存を行うと、以前に登録した放送局は上書きされます。
- ※ 自動探知を中止するには、「ストップ」キーをタッチします。

■手動で放送局を登録する

放送局を手動でリストに登録します。

- 1 「選局切替えキー」をタッチして、登録したいチャンネルを(FM1/FM2/FM3/AM1/AM2)から選びます。



- 2 ステップキー選局/シークキー選局/キーボード選局(→27ページ)などで登録したい放送局を選局します。

- 3 放送局が決まったら、登録したいチャンネルの場所を選択して、長押しタッチをします。



選局した放送局がリストに登録されます。

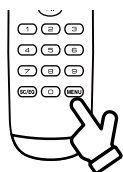
ラジオを聴く

ラジオの放送局を選局する

■選局切替えキーの選択

FM の場合は「FM1/FM2/FM3」の3つ、AM の場合は「AM1/AM2」の2つ、計5つの30チャンネルをご使用いただけます。

1 「選局切替えキー」をタッチします。



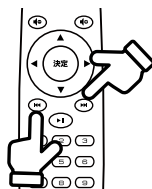
■リモコンでも選択できます。
「MENU」を押すとラジオチャンネルを選択できます。

■シークキー選局（自動）

「シークキー」をタッチします。



現在のバンドより高い、または低いバンドへ自動で切替え選局します。



■リモコンでも変更できます。
「◀◀」「▶▶」を押すと現在のバンドより高い、または低いバンドへ自動で切替え選局します。

advice

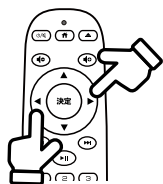
※放送局を受信するとシークを終了して放送が始まります。

■ステップキー選局（手動）

「ステップキー」をタッチします



0.1MHz ずつ変化し放送局を探します。



■リモコンでも変更できます。
「◀」「▶」を押すとバンドを1ステップずつ変更できます。

ラジオを聴く

■シークキーの感度切替

「シークキー」の感度を変えることで、受信の強弱を変更できます。



操作切替えボタンをタッチして、自動設定画面を開きます。

2

ラジオの自動設定画面を表示し「モード」の「DX」もしくは「LOC」を選択します。



LOC：強い電波のみを受信する場合。
DC：弱い電波も受信する場合。

3



切替えボタンをタッチするとラジオのメイン画面に戻ります。

■放送局を入力して選局

放送局をキーボードで入力して、選局することができます。



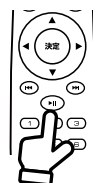
「入力キーボード」をタッチして、キーボード画面を開きます。

2

数字をキーボードで入力して「OK」をタッチします。



入力したチャンネルを受信します。



■リモコンでも入力できます。

「▶||」を押すとキーボードが表示されます。

advice

※再度「▶||」を押すとキーボード画面が閉じます。



リモコンのキーボードでバンドを入力します。



「決定」を押す。

つづく→

ラジオを聴く

■登録中のチャンネルリストから選局

チャンネルリストから、選局することができます。

1

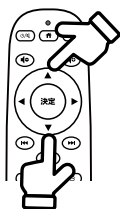


「チャンネルリスト」から視聴したいチャンネルをタッチすると選局できます。

2

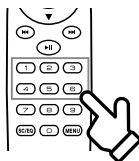


選局したチャンネルを視聴します。



■リモコンでも変更できます。

「▲」「▼」を押すとチャンネルリストから、選局することができます。



リモコンのキーパッドでもチャンネルリストの番号を押すことで、選局することができます。

画面オフ

画面オフ

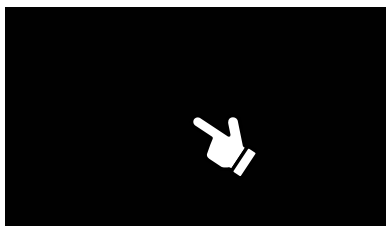
電源を落とさずに画面のみを落とします。

- 1 メインメニューから「画面オフ」をタッチします。



画面オフされブラックアウトします。

- 2 外面をタッチすると元の画面に戻ります。



advice

※音声が出力している場合、音声はそのまま聞こえます。

CD/DVD

ディスクについて

以下のマークのある市販ディスクを再生できます。



DVD-Video

音楽 CD

CD テキスト

以下のメディアファイルを再生できます。

MP3/M4A

■本機で再生できる CD

下記の CD が再生できます。

ディスク		再生できる条件
CD	市販の音楽 CD	
	CD-R	以下のディスクが再生できます。 MP3/M4A のファイル形式で記録したディスク ※ただし、バケットライト方式で記録されたディスクは再生できません。
	CD-RW	
	CD-ROM	


分類	フォーマット	拡張子	音楽フォーマット	音楽ビットレートの制限
音楽	MP3	.mp3 .mp2	MP1/MP2/MP3/pcm	8kbps ~ 320kbps
	M4A	.m4a	aac	32Kbps ~ 320Kbps

advice

- ※ファイナライズ処理されていない「CD-R」「CD-RW」ディスクは、再生するまでの時間が長くなります。また、記録状態によっては再生できない場合もあります。
- ※ファイナライズ処理については、お使いのライティングソフト、レコーダーのマニュアルをご覧ください。
- ※ノンストップで記録された音楽 CD/CD-TEXT の場合、曲間でミュートされることがあります。
- ※傷がついているディスク、ソリが大きいディスク、汚れ/ほこりが付着しているディスクは、再生できない場合もあります。

■本機で再生できる DVD

下記の DVD が再生できます。

ディスク		再生できる条件
DVD	市販の DVD ビデオ	リージョン番号が「2」のディスクが再生できます 
	DVD-R	以下のディスクが再生できます。 DVD-VR モード (CPRM 対応) で録画したディスク・DVD-ビデオモードで録画したディスク 「本機で再生できるオーディオ・ビデオメディアのファイル形式」で記録したディスク ※ただし、以下のディスクは再生できません ・バケットライト方式で録画されたディスク ・ご家庭でハイビジョン録画したディスク
	DVD-RW	
	DVD+R	
	DVD+RW	
	DVD-R DL	
DVD+R DL		
DVD-ROM		

つづく

CD/DVD

advice

- ※ DVD-RAM は再生できません。DVD レコーダーやパソコンで作成したディスクは「ファイナライズ処理」を行わないと再生できません。
「ファイナライズ処理」は書き込みを行う機器の説明書や注意事項をお読みください。
- ※ 作成ディスクについてはディスクの再生は保証できません。作成ディスクの記録状態または、ディスク自体の状態によっては再生できない場合や、再生中の一部や操作が機能しない場合があります。
- ※ リージョンコードに関して
発売地域ごとにリージョンコードが割り当てられております、ディスクとプレーヤーのリージョン番号が一致しないと再生できません。

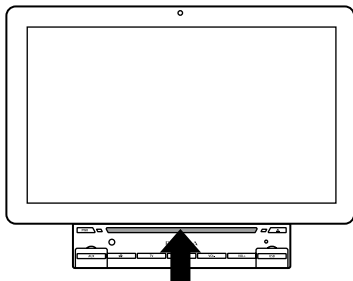
△ ご注意

- ・ CD/DVD を取り出す際はモニターを上向きにしてください。
- ・ 8cm ディスクや異形ディスクには対応していません。
- ・ ラベル、シールなどを貼り付けたディスク、破損、変形したディスクは使用しないでください。
- ・ ディスクトレイ内部に CD や DVD 以外のものを入れないでください。
- ・ 運転者の走りながらのディスクの挿入、取り出し、その他の操作は危険ですでお止めください。
- ・ 長時間使用しないときは、必ず本機からディスクを取り出してください。

ディスクの挿入と取り出し

■ディスクの挿入

- 1 下記のイラストのディスク挿入口にディスクをゆっくりと挿入します。



ディスクを挿入口に挿入します。

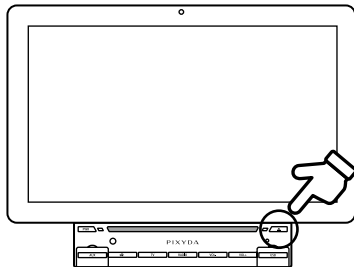
車を停車した状態で、ディスクラベルを上にしてディスクを挿入します。
「しばらくお待ちください」が表示されディスクの読み取りを行い自動的に再生します。

△ 警告

- ・ 安全のため、運転者による走行中のディスクの挿入や取り出し、その他の操作は絶対に行わないでください。
- ・ 本機の中に他のディスクが入っていないか確認の上挿入してください。
- ・ 挿入口にはディスク以外の物を入れないでください。

■ディスクの取り出し

- 2 下記のイラストのディスク取り出しボタンを押します。



しばらくするとディスクが排出されるので、取り出してください。

advice

- ※ ディスクを排出したままにしておくと、自動的にディスクが引き込まれます。



■リモコンでディスクを取り出す。

リモコンでディスクを取り出すには、左記のイラストのディスク取り出しボタンを押します。



CD/DVD

CD を聴く

■ CD を再生する

- 1** ディスク挿入口に CD を入れます。自動的に CD の再生が始まります。すでにディスクが入っている場合は、メインメニュー画面から「CD/DVD」をタッチします。



- 2** 自動的に CD の再生が始まります。



⚠ 警告

- ・安全のため、運転者による走行中のディスクの挿入や取り出し、その他の操作は絶対に行わないでください。

⚠ 注意

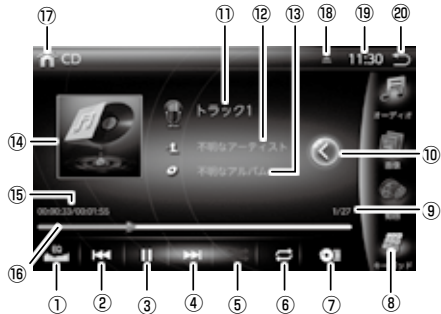
- ・本機の中に他のディスクが入っていないか確認の上挿入してください。
- ・挿入口にはディスク以外の物を入れないでください。
- ・CD を取り出す際はモニターを上向きにしてください。

下記のディスクは取り出せなくなるおそれがあります。

- ・8cmCD/8cmCD アダプター
- ・異形ディスク
- ・デュアルディスク
- ・ラベル、シール、保護シートなどが貼られたディスク

CD 画面について

■ CD メイン画面の説明



① EQ 設定ボタン

EQ 設定画面を表示します。 EQ 設定 (→80 ページ)

②前へ / 早戻しボタン

前のトラックを再生します。長押しすると早戻しとなります。

③再生 / 一時停止ボタン

④次へ / 早送りボタン

次のトラックを再生します。長押しすると早送りとなります。

⑤ランダムボタン

曲順をランダム再生に切替えます。

⑥リピートボタン

ボタンをタッチするたびに「リピートオフ」「シングルリピート」「オールリピート」の順番で切り替わります。

: リピートオフ

: シングルリピート

: オールリピート

⑦ CD → USB 録音

CD のデータを USB メモリーにコピーします。

⑧ キーボードの呼び出し

トラックを数字で入力して呼び出します。

⑨トラックの表示

再生中のトラックと全トラック数を表示。

⑩リストボタン

トラックリストを表示します。

⑪再生中の曲のタイトル

⑫再生中の曲のアーティスト

⑬再生中の曲のアルバム名

⑭アルバムアートワーク表示

アルバムイメージが保存されている場合に画像が表示されます。

⑮再生経過時間 / 再生トータル時間

再生中の経過時間と、再生トータル時間が表示されます。

CD/DVD

⑯シークバー

現在再生中の曲の進行状態がバーでわかります。

⑰メイン画面へ戻る

メイン画面に切り替わります。

⑱イジェクトボタン

ディスクを取り出します。

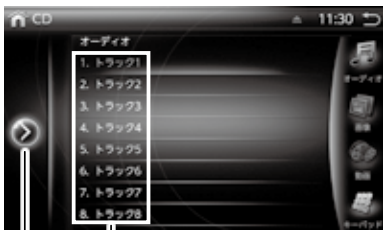
⑲時計

現在時刻を表示します。

⑳終了

CD/DVD を終了します。

■ CD リスト画面の説明



⑲

⑰

⑰リスト表示

トラックリストを表示します。
リストをタッチするとそのトラックが再生されます。

⑲リストを閉じる

CD のメイン画面に戻ります。

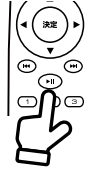
CD 画面の操作

■再生 / 一時停止する

- 1 再生中に一時停止するには「||」ボタンをタッチします。



再生を再開するには、「▶」ボタンをタッチすると、一時停止した場所から再生を開始します。



■リモコンでの操作

再生 / 一時停止します。

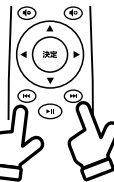
■前へ / 次へトラックを切替える

- 1 前へボタン / 次へボタンをタッチします。



前のトラックを再生する場合「◀◀」をタッチします。

次のトラックを再生する場合「▶▶」をタッチします



■リモコンでの操作

前のトラックを再生する場合「◀◀」をタッチします。

次のトラックを再生する場合「▶▶」をタッチします

CD/DVD

■早送り / 早戻し

1 前へボタン / 次へボタンを長押しタッチします。



早戻し「**⏮**」を長押しタッチ
早送り「**⏭**」を長押しタッチ
タッチを離すと通常の再生に戻ります。



■リモコンでの操作

◀を押すと早戻しします。
▶を押すと早送りします。
(ボタンを押すことで2倍→4倍→8倍→16倍→32倍速と早くなります。)

advice

- ※早送り / 早戻しを行っている間は、無音となります。
- ※早送り / 早戻しの速度は、ディスクによって異なる場合があります。

■シークバーでスキップする

1 シークバーの「▶」をタッチしたまま左右にスライドして動かしても早送り / 早戻しができます。



■ランダム再生をする

1 ランダムキー「**⊠**」をタッチします。ファイルのランダム再生が開始されます。






ランダム再生を終了する場合は、もう一度タッチします。

■リピート再生をする

1 リピートボタン「**⏮**」をタッチします。



再生中にボタンをタッチするたびに「リピートオフ」「オールリピート」「シングルリピート」の順番で切り替わります。

-  : リピートオフ
-  : シングルリピート
-  : オールリピート

CD/DVD

■ USB メモリーへの録音

- 1 CD の音楽データを USB メモリーに録音します。(→ 40 ページ)



■ リストからトラックを選択する

- 1 リストボタンをタッチします。



トラックリスト画面が表示されます。



タッチしたファイルが再生されます。

advice

- ※タッチしたまま上にスライドすると9番目からのトラックが表示されます。

■ トラック番号で再生する

- 1 キーパッドをタッチします。




キーパッド画面が表示されます。



再生したいトラック番号を入力して「OK」をタッチします。

advice

- ※入力したトラック番号がない場合、またはトラック番号による再生ができない場合、画面の表示内容に変更されません。
- ※訂正する場合は、「」キーをタッチします。
- ※閉じる場合は再度「キーパッド」アイコンをタッチします。

CD/DVD

DVD を見る

■ DVD を再生する

- 1** ディスク挿入口に DVD を入れます。自動的に DVD の再生が始まります。すでにディスクが入っている場合は、メインメニュー画面から「CD/DVD」をタッチします。



- 2** 自動的に DVD の再生が始まります。



⚠ 警告

- ・安全のため、運転者による走行中のディスクの挿入や取り出し、その他の操作は絶対に行わないでください。

⚠ 注意

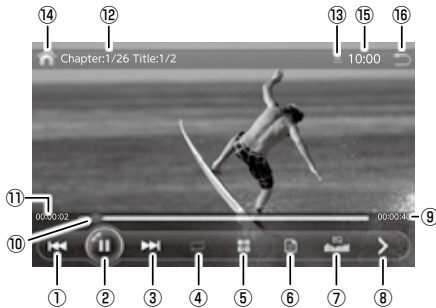
- ・本機の中に他のディスクが入っていないか確認の上挿入してください。
- ・挿入口にはディスク以外の物を入れないでください。
- ・DVDを取り出す際はモニターを上向きにしてください。

下記のディスクは取り出せなくなるおそれがあります。

- ・異形ディスク
- ・デュアルディスク
- ・ラベル、シール、保護シートなどが貼られたディスク

DVD 画面について

■ DVD メイン画面の説明



- 1** 前へ / 早戻しボタン
前のトラックを再生します。長押しすると早戻しとなります。
- 2** 再生 / 一時停止ボタン
- 3** 次へ / 早送りボタン
次のトラックを再生します。長押しすると早送りとなります。
- 4** リピートボタン

ボタンをタッチするたびに「リピートオフ」「チャプターリピート」「タイトルリピート」「オールリピート」の順番で切り替わります。

- : リピートオフ
- : チャプターリピート
- : タイトルリピート
- : オールリピート

- 5** チャプター番号 / タイトル番号再生ボタン
DVD ディスクに記録されたチャプター番号 / タイトル番号を使用して、シーンを再生することができます。

- 6** DVD タイトルメニューボタン
スライドして DVD のタイトルメニューを表示します。

- 7** EQ 設定ボタン
EQ 設定画面を表示します。 EQ 設定 (→ 80 ページ)

- 8** DVD 設定画面ボタン (→ 36 ページ)
DVD 設定画面を表示します。

- 9** 再生所要時間
再生するトータル時間が表示されます。

- 10** シークバー
バーを左右に移動してチャプターをスキップします。

- 11** 再生経過時間

- 12** チャプター表示

- 13** イジェクトボタン
ディスクを取り出します。

- 14** メイン画面にへ戻る
メイン画面に切り替わります。

- 15** 時計
現在時刻を表示します。

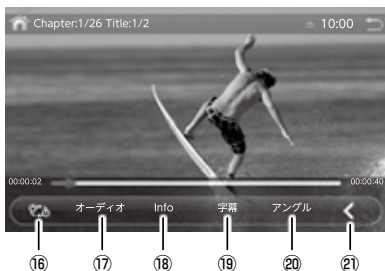
- 16** 終了
DVD を終了します。

つづく →

CD/DVD

■ DVD 設定画面の説明

⑧の DVD 設定画面をタッチすると設定画面に切り替わります。



⑩ A ⇄ B 間リピートボタン

指定した間隔を繰り返しリピート再生します。

⑪ オーディオボタン

ディスクに2種類以上の音声または音声言語が収録されている場合再生中に音声を切替えることができます。

⑫ インフォメーションボタン

再生中のDVDの設定内容を確認できます。

⑬ 字幕ボタン

ディスクに2種類以上の字幕言語が収録されている場合、再生中に字幕言語切替えることができます。

⑭ アングルボタン

ディスク内の映像に2種類以上のアングルが収録されている場合、再生中にアングルを切替えることができます。

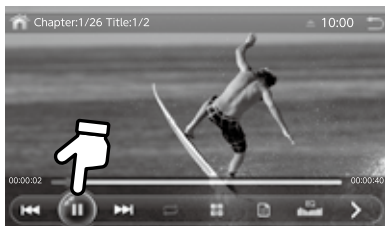
⑮ DVD メイン画面ボタン (→37ページ)

スライドしてDVDメイン画面に戻ります。

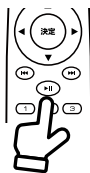
DVD 画面の操作

■再生 / 一時停止する

1 再生中に一時停止するには「II」ボタンをタッチします。



再生を再開するには、「▶▶」ボタンをタッチすると、一時停止した場所から再生を開始します。

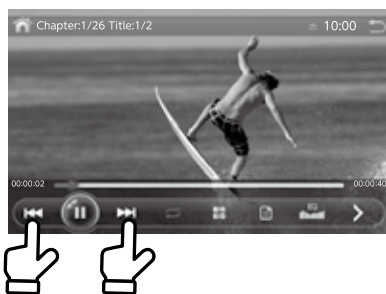


■リモコンでの操作

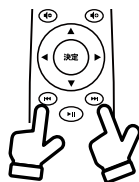
再生 / 一時停止します。

■チャプターをスキップする

1 再生中に前へ / 次へをタッチします。



タッチした回数分、チャプターが前方向に / 後方向にスキップされ、再生が開始されます。



■リモコンでの操作

再生中に「◀◀」又は「▶▶」をタッチした回数分、チャプターが前方向に / 後方向にスキップし再生します。

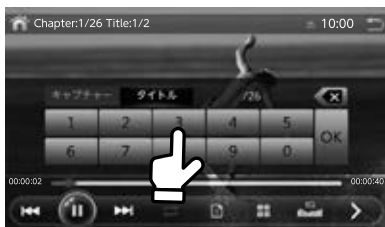
CD/DVD

2

チャプター番号からタイトル番号に変更するには、チャプター横のボタンをタッチしたままスライドします。



数字を入力して「OK」をタッチすると指定した番号のシーンから再生します。



■タイトルメニューボタンから再生する

1

2つ以上のタイトルが収録されているDVDディスクの場合、再生するタイトルをタイトルメニューから選択することができます。



advice

※タイトルメニューが表示されないディスクもあります。

■DVD設定画面の表示

1

「>」をタッチするとDVD設定画面が表示されます。



■A⇔B間リピートボタン

1

指定した間隔を繰り返しリピート再生します。



ボタンをタッチするとスタート位置が決まります。もう一度タッチするとタッチした間の映像が繰り返しリピート再生されます。再度タッチすると、リピート解除します。

CD/DVD

■音声を切替える

1 ディスクに2種類以上の音声または音声言語が収録されている場合、再生中に音声を切替えることができます。



「オーディオ」ボタンをタッチするたびに音声が切替わります。

advice

- ※音声の切替えに多少時間がかかる場合があります。
- ※ディスクによっては音声がまったく切替えられない場合があります。

■インフォメーションを見る

1 「Info」ボタンをタッチすると、再生中のDVDの設定内容を確認できます。



■字幕言語を切替える

1 ディスクに2種類以上の字幕言語が収録されている場合、再生中に字幕言語を切替えることができます。



「字幕」ボタンをタッチするたびに字幕言語が切り替わります。

advice

- ※字幕言語の切替えに多少時間がかかる場合があります。
- ※ディスクによっては字幕言語がまったく切替えられない場合があります。

■アングルを切替える

1 「アングル」ボタンをタッチすると、ディスク内の映像に2種類以上のアングルが収録されている場合、再生中にアングルを切替えることができます。



「アングル」ボタンをタッチするたびにアングルが切替わります。

advice

- ※ディスクによってはアングルがまったく切替えられない場合があります。

CD → USB 録音

CD を USB に録音する

市販の音楽 CD のデータを USB メモリーに録音します。
あらかじめ CD と USB メモリーを本体にセットします。
録音方法には、2 つの方法がございます。

advice

※ USB メモリーは別途ご用意ください。
(4GB 以上推奨)

■録音方法 1

- 1 メインメニューから「CD → USB 録音」をタッチします。



- 2 読み込み中の画面が出るのでしばらくおまちください。

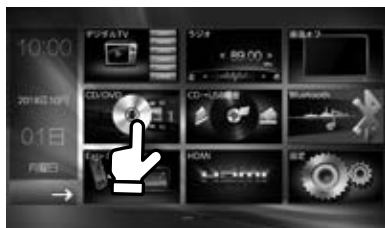


- 4 CD のトラックリストが表示されます。
録音しないトラックの「チェック」をタッチして外し「録音」ボタンをタッチします。



■録音方法 2

- 1 メインメニューから「CD/DVD」をタッチします。



- 2 CD 画面の「CD → USB 録音」ボタンをタッチします。



- 3 読み込み中の画面が出るのでしばらくおまちください。



CD → USB 録音

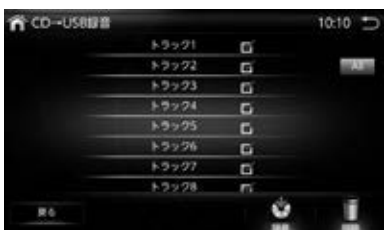
- 4 録音するフォルダーを選択します。
1つのUSBメモリーに最大10個までフォルダーを作れます。



- 5 「録音」を選択したトラックの録音が始まります。
1曲目の録音が終了すると、録音した1曲目のファイルが再生されます。



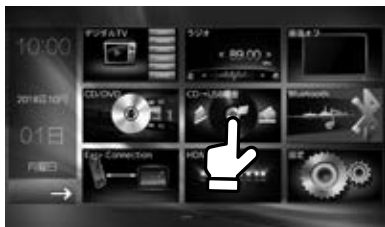
- 6 全てのトラックの録音が終了すると、再生画面が表示されます。



録音した音楽を再生する

本機で録音した保存済みの音楽ファイルを再生できます。
音楽ファイルの入ったUSBメモリーをUSBポートに接続してください。

- 1 メインメニューから「CD → USB 録音」をタッチします。



- 2 CD → USB 録音の再生画面が表示され、再生を開始します。

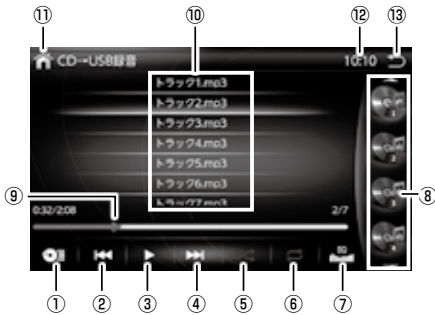





advice

※本機に録音の際に使用したUSBメモリーが接続されていることを確認してください。

CD → USB 録音

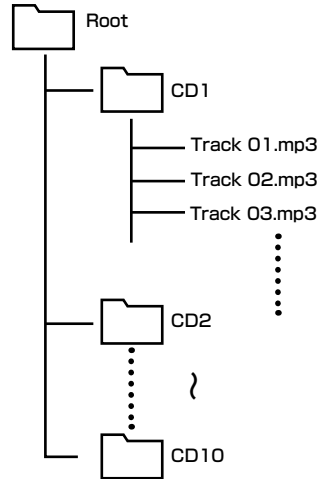
■再生画面の説明



- ① CD → USB 録音
CD のデータを USB メモリーにコピーします。
- ② 前へ / 早戻しボタン
前のトラックを再生します。長押しすると早戻しとなります。
- ③ 再生 / 一時停止ボタン
- ④ 次へ / 早送りボタン
次のトラックを再生します。長押しすると早送りとなります。
- ⑤ ランダムボタン
曲順をランダム再生に切替えます。
- ⑥ リピートボタン
ボタンをタッチするたびに「リピートオフ」「シングルリピート」「オールリピート」の順番で切り替わります。
 : リピートオフ
 : シングルリピート
 : オールリピート
- ⑦ EQ 設定ボタン
EQ 設定画面を表示します。 EQ 設定 (→80 ページ)
- ⑧ フォルダーリスト
アイコンをタッチするとフォルダーを変更できます。
- ⑨ シークバー
現在再生中の曲の進行状態がバーでわかります。
- ⑩ トラックの表示
再生中のトラックと全トラック数を表示します。
- ⑪ リストボタン
トラックリストを表示します。
- ⑫ メイン画面へ戻る
メイン画面に切り替わります。
- ⑬ 時計
現在時刻を表示します。
- ⑭ 終了
CD → USB 録音を終了します。

音楽ファイルについて

録音されたファイルは USB メモリー内で下記のように保存されます。



advice

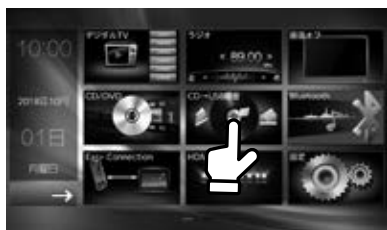
- ※録音速度は 4 倍速です。
- ※ファイル形式：MP3 (128kdps)
- ※フォルダー数は最大 10 個までです。
- ※フォルダー名やファイル名をパソコンなどで変更するとファイルを認識できず、再生できなくなります。ただし、USB 再生画面からの再生は可能です。

CD → USB 録音

削除する

録音した音楽ファイルを削除することができます。

- 1 メインメニューから「CD → USB 録音」をタッチします。



- 2 「CD → USB 録画」ボタンをタッチします。



- 3 「削除」ボタンをタッチします。



- 4 削除したい CD (フォルダー) をタッチして、チェックをし「削除」をタッチします。



Bluetooth を使う


本機では、Bluetooth に対応したスマートフォン（携帯電話）およびオーディオ機器を接続して利用できます。

Bluetooth 対応機器を利用するには、本機に（ペアリング）をする必要があります。

ペアリングを行う

- 1 メインメニューから「Bluetooth」をタッチします。



- 2 Bluetooth マーク「」をタッチします。



- 3 Bluetooth ペアリング設定画面が表示されます。接続機器の Bluetooth が ON になっていることを確認したら、「スキャン」をタッチします。

※ Bluetooth の ON の設定は、接続機器のマニュアルをご確認ください。



- 4 Bluetooth が ON になっている対応デバイス機器をサーチします。サーチが終わるまでしばらくお待ちください。

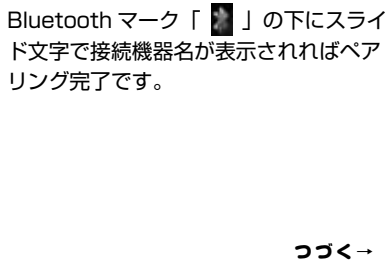


- 5 登録する接続機器の名前をタッチしたあとに「接続」をタッチします。



接続機器に 6 桁のパスキーが表示されますので、確認してから接続してください。

- 6 Bluetooth マーク「」の下にスライド文字で接続機器名が表示されればペアリング完了です。



Bluetooth を使う

advice

- ※携帯電話の機種によっては、パスコードの入力が必要です。その場合は、パスコードキーを入力します。
- ※パスコードの初期設定は「0000」です
- ・本機では、最大5台まで登録することができます。

接続機器を切替える

登録済みの機器を切替える。

- 1 接続機器の名前をタッチした後「切断」をタッチし、接続を解除します。



- 2 「設定」アイコンをタッチして Bluetooth 設定画面に切り替えます。「自動応答」と「自動接続」を OFF にします。



- 3 「設定」アイコンをタッチして画面を切り替えます。切替いたい接続機器をタッチし、「接続」をタッチします。



Bluetooth で音楽を聴く

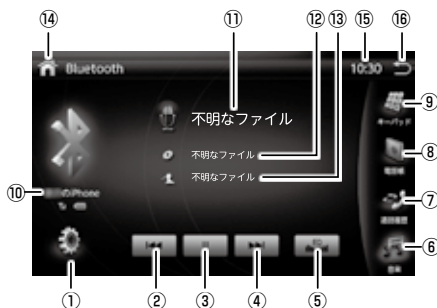
- 1 右下の「音楽」をタッチします。



- 2 Bluetooth の音楽画面に切り替わります。



Bluetooth の音楽画面の説明



- 1 設定画面ボタン
設定画面 (→ 47 ページ)
- 2 前へのボタン
- 3 再生 / 一時停止ボタン
- 4 次へのボタン

つづ<

Bluetooth を使う

⑤ EQ 設定ボタン

EQ 設定画面を表示します。 EQ 設定 (→80 ページ)

⑥ 音楽画面ボタン

⑦ 通話画面ボタン

⑧ 電話帳画面ボタン

⑨ キーボードの呼び出し

⑩ 接続機器名を表示

ペアリング中の機器を表示します。

⑪ トラック名

⑫ アーティスト名

⑬ アルバム名

⑭ メイン画面へ戻る

メイン画面に切り替わります。

⑮ 時計

現在時刻を表示します。

⑯ 終了

Bluetooth を終了します。

Bluetooth 設定画面の説明



⑰ デバイス名 (デバイス名の変更)

デバイス名を変更します。

⑱ ピンコード (パスキーの変更)

パスキーを変更します。

⑲ 自動応答

着信の 5 秒後に自動応答を行うことができます。初期設定は「ON」です。

⑳ 自動接続

接続が切断されたら、システムが再起動した場合、本機は自動的に電話への再接続を実行します。初期設定は「ON」です。

㉑ マイクゲイン調整

マイクの入力レベルの調整をすることができます。初期設定は「5」です。

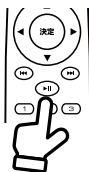
音楽の操作

再生 / 一時停止する

- 1 再生中に一時停止する場合は、「||」キーをタッチします



再生を再開する場合は、「||」キーをタッチします。

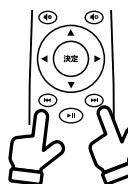


リモコンでの操作

再生 / 一時停止します。

前へ / 次へトラックを切替える

- 1 再生中に「|<<」または「>>|」キーをタッチすると前の / 次のトラックから再生を開始します。



リモコンでの操作

前のトラックを再生する場合「|<<」をタッチします。

次のトラックを再生する場合「>>|」をタッチします

Bluetooth を使う

Bluetooth の電話設定

スマートフォン（携帯電話）と Bluetooth 接続することでハンズフリーで会話ができます。

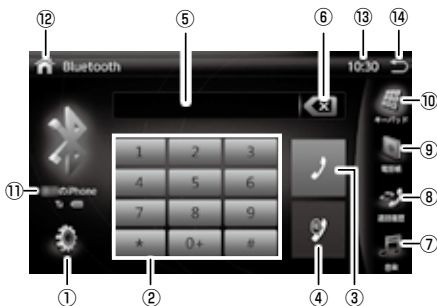
1 キーパッドをタッチします。



2 電話モードの画面に切り替わります。



電話モード画面の説明



- ①設定画面ボタン
- ②12 キーパッド
- ③発信 / 終話ボタン
- ④リダイヤルボタン
- ⑤電話番号入力欄
- ⑥入力欄削除ボタン
- ⑦音楽画面ボタン
- ⑧通話画面ボタン
- ⑨電話帳画面ボタン
- ⑩キーパッドの呼び出し
- ⑪接続機器名を表示
- ⑫メイン画面へ戻る
メイン画面に切り替わります。
- ⑬時計
現在時刻を表示します。
- ⑭終了
Bluetooth を終了します。

設定画面



- ⑮デバイス名（デバイス名の変更）
デバイス名を変更します。
- ⑯ピンコード（パスキーの変更）
パスキーを変更します。
- ⑰自動応答
着信の 5 秒後に自動応答を行うことができます。
初期設定は「ON」です。
- ⑱自動接続
接続が切断されたり、システムが再起動した場合、本機は自動的に電話への再接続を実行します。
- ⑲マイクゲイン調整
マイクの入力レベルの調整をすることができます。
初期設定は「5」です。

advice

- ※マイク入力レベルは周囲の影響を受けるので、相手
が聞きにくい場合はレベルの調整をしてください。
- ※マイクゲインを上げると相手が自分の声を聴くエ
コー現象が発生することがあります。

Bluetooth を使う

■ 電話着信画面の説明



⑳ マイクミュートボタン

相手に声が聞こえなくなります。

㉑ 本機 / 携帯電話切替えボタン

電話を本機で受けるか、それとも携帯電話側で受けるか変更できます。

㉒ 電話を受けるボタン

㉓ 電話を切るボタン

電話をかける

⚠ 警告

- ・ 運転者は走行中に電話をかけないでください。電話をかける場合は、必ず安全な場所に車を停止させて行ってください。
- ・ モニター裏にエアコンダクトの風が当たる車は、Bluetooth で通話を行う際に、風の音をマイクで拾ってしまい聞き取りにくくなる場合があります。ダクトを閉めるなどの対応をお願いします。


■ キーパッドで数字を入力して電話をする

- 1 キーパッド (12 キー) をタッチして電話番号を入力します。



番号を確認したら、「発信」ボタンをタッチすると、相手に電話がかかります。

advice

※入力間違えて場合は「」ボタンをタッチすると数字を削除できます。

■ 電話帳から電話をかける。

- 1 電話帳アイコンをタッチします。



- 2 携帯電話の電話帳リストが表示されます。スクロールして電話をかける相手を選択します。



「発信」ボタンをタッチします。
相手に電話がかかります。

advice

※携帯電話によっては同期に対して許可を求められません。

Bluetooth を使う

■ 通話記録から電話をする

1 通話履歴アイコンをタッチします。



2 発信 / 着信 / 不在着信履歴のリストから電話番号を探し電話をします。



発信 着信 不在着信

発信 / 着信 / 不在着信のボタンをタッチするとそれぞれのリストが表示されます。

3 携帯電話の通話記録のリストが表示されます。スクロールして電話をかける相手を選択します。



「発信」ボタンをタッチします。
相手に電話がかかります。

■ Bluetooth で通話中に音量の調整をする

1 電話の通話中に、音量の調整をすると数字が変わり電話の音量の大 / 小の調節ができます。



Easy Connection / オプションドライブレコーダー (PDR500NL)

Easy Connection の説明

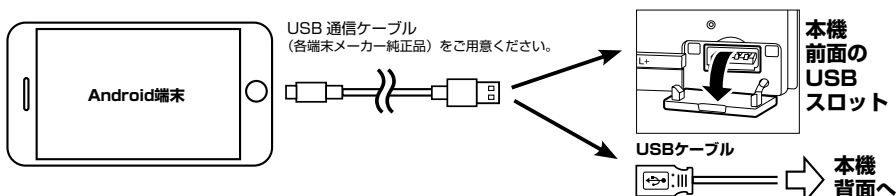
- お使いのスマートフォンを本機とミラーリングして、地図アプリなどを表示することができます。
- ※Android端末の場合はUSB(有線)での接続、iPhoneでの接続の場合はWi-Fi(無線)での接続になります。
 - ※Android端末の場合は本機10インチのモニターのタッチ操作に連動してAndroid端末をコントロールできます。
 - ※Android端末での接続の場合、音声はBluetoothでの音声出力となります。BluetoothとAndroid端末のペアリング設定 (→44 ページ)を必ず行ってください。
 - ※iPhone端末は画面のミラー表示のみで、コントロールはできません。(iPhone端末での操作となります。)

警告

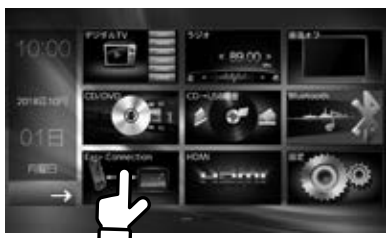
- ・運転者は走行中に画面を注視したり、操作を行わないでください。操作を行う際は、必ず安全な場所に車を停止させて行ってください。

advice

- ※iPhone 端末 での接続の場合、各キャリアとの「**テザリングオプション**」の契約が必要です。通信事業者との契約内容をご確認ください。
(テザリングオプションの契約がない場合は、HDMI 接続 (→54 ページ)でも同じ様にミラーリングができます。)
- ※Android 端末との接続の場合、はじめに「開発者向けオプション」を表示させUSB デバッグを「ON」にする必要があります。(こちらの設定は一度行えば以後、機種変更などを行わない限りは設定の必要はございません)
- ※Android 端末との接続の場合、音声はBluetooth を通しての音声となります。(→44 ページ)のBluetooth の接続方法を確認の上、設定を行ってください。
- ※Android 端末の接続にはUSB ケーブルが別途必要です、各端末メーカーの純正品をご用意ください。(充電のみのUSB ケーブルはご使用になれません必ずデータ通信ができるUSB コードをお使いください)
- ※スマートフォンのアプリによっては、制限されてミラーリングされない場合がございます。
- ※iPhone 端末では、ほとんどの動画系アプリのミラーリングができません。HDMI での接続をおすすめします。
- ※本機はAndroid 端末を接続した際に5V/1A の充電を行いながらアプリの操作や動作を行えますが、OS のバージョンやご使用のアプリによっては、充電が追いつかず電池容量が減ってしまう場合がございます。



- 1** 前面の USB スロット又は背面の USB ケーブルと接続機器を接続します。メインメニューから「**Easy Connection**」をタッチします。



- 2** ご使用のスマートフォンで、「**android USB**」か「**iPhone WiFi**」のどちらかの接続方法を選択します。



Android 端末とのミラーリング

Android 端末との接続する場合、はじめに設定より「開発者向けオプション」を表示させ USB デバッグを「ON」にする必要があります。

1 Android 端末での設定方法

設定 をタップ
↓
端末情報 をタップ
↓
ビルド番号を
数回タップします (7 回以上)
↓
設定画面に戻ると端末情報の下に
開発者向けオプションが表示されます
↓
開発者向けオプションの中の
USB デバッグを「ON」にします

※開発者向けオプションを表示させる設定は、端末によって操作方法が多少違う場合がございます。その場合は端末の説明書や、インターネットなどで調べてください。

advice

※Android 4.4.6 ~以降より対応となります。

2 下記画面が表示されます。



上記画面の QR コードをスキャンして「Easy Connection」をインストールするか、Google ストアよりインストールしてください。

3 接続に成功すると、本機と Android 端末がミラーリングされ、ダウンロードされたアプリが立ち上がり、本機も Android 端末も以下の画面になります。



advice

- ※ 音声 が車のオーディオから聞こえない場合は、Bluetooth の設定がされておりません (→44 ページ) の Bluetooth の接続方法を確認の上、設定を行ってください。
- ※ 端末の OS のバージョンアップなどで、接続方法が変わる場合がございます。その場合は端末の説明書や、インターネットなどをご確認ください。
- ※ 端末のバージョンアップにより接続ができなくなる場合がございます。

Easy Connection / オプションドライブレコーダー (PDR500NL)

1 iPhone 端末とのミラーリング

iPhone 端末 での接続の場合、各キャリアとの「テザリングオプション」の契約が必要です。通信事業者との契約内容をご確認ください。

(テザリングオプションの契約がない場合は、新たにテザリングオプションの契約をしていただく必要がございます。)

※「テザリングオプション」の設定がされていない場合は、HDMI 接続 (→ 54 ページ) でも同じ様にミラーリングができます。

1 iPhone 端末での設定方法

設定
↓
インターネット共有
↓
インターネット共有を「ON」

2 下記画面が表示されます。



接続する端末をタッチします。

3



WiFi のパスワードを入力します。

4 下記画面が表示されます。



iPhone の画面の下からスワイプしてコントロールセンターを開きます。

↓
AirPlay ミラーリング をタップ
↓
EC-mirror をタップ

iPhone の画面が本機の画面にミラー表示されます。

advice

- ※画面の自動ロック設定がされていると、画面がロックされた際に、接続メニューになってしまいます。自動ロックを解除してください。
- ※端末のOS のバージョンアップなどで、接続方法が変わる場合がございます。その場合は端末の説明書や、インターネットなどをご確認ください。
- ※iOS6.0 ~以降より対応となります。
- ※端末のバージョンアップにより接続ができなくなる場合がございます。

ドライブレコーダーと連動

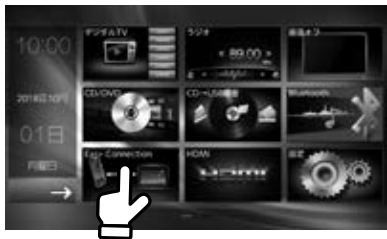
オプションドライブレコーダー「PDR500NL」を本機背面のUSBケーブルに接続するとドライブレコーダーの映像の確認とタッチ操作できます。

警告

・安全のため、運転者による走行中の操作や視聴は絶対に行わないでください。

■ドライブレコーダーを接続する

1 背面のUSBケーブルとオプションドライブレコーダーを接続します。メインメニューから「Easy Connection」をタッチします。



2 「DRIVE RECORDER」をタッチします。



3 映像が表示されます。



「**1**」をタッチすると**2**の画面に戻ります。

advice

※詳しくは別途「PDR500NL」の取扱説明書をお読みください。

HDMI

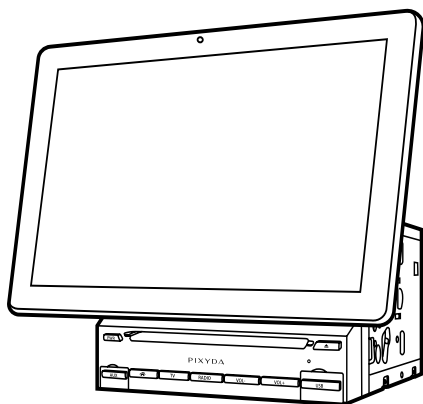
HDMI の接続は、本体背面からの付属のコードでの接続となります。
本機「**取り付け説明書**」をご覧ください、正しく接続してください。

警告

・運転者は走行中に画面を注視したり、操作を行わないでください。操作を行う際は、必ず安全な場所に車を停止させて行ってください。

HDMI に接続した外部機器を使う

本機裏に接続した付属の HDMI ケーブルを使用し、スマートフォンや HDMI 出力のできる MHL 機器と繋げて映像と音声を楽しむことができます。



advice

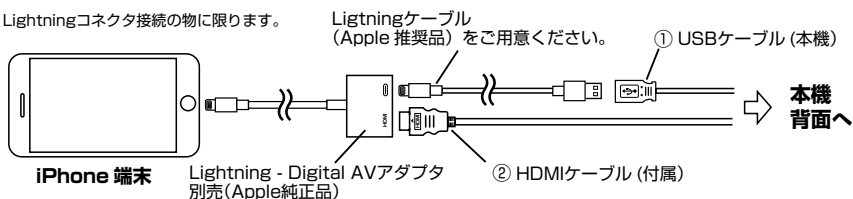
- ※スマートフォンから HDMI ケーブルに接続するケーブル・アダプター類が別途必要です、各端末メーカーの純正品をご用意ください。
- ※Android 端末で、有線での HDMI 出力ができない (MHL 非対応) 機種がございます、ご使用端末の仕様をご確認ください。

① USBケーブル 約 1m(本機)

② HDMIケーブル 約 1m(本機)

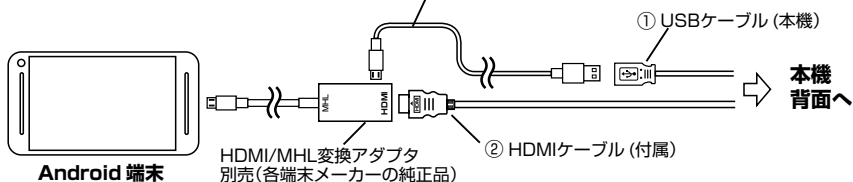
■ iPhone 端末との HDMI 接続

※ Lightningコネクタ接続の物に限ります。



■ Android 端末との HDMI 接続

USB ケーブル (各端末メーカー純正品) をご用意ください。



HDMI

HDMI を見る

- 1 メインメニューから「HDMI」をタッチします。




- 2 「しばらくお待ちください」の表示が出るので、画面が出るまで待ちます。



- 3 HDMI 接続機器の映像と音声ができます。



- 「」をタッチするとメイン画面に戻ります。

advice

- ※接続機器のより全画面表示にならない場合もございます。
- ※変換コネクタ、スマートフォン、HDMI ケーブルなどの相性や接触不良、外部ノイズなどにより画像が乱れ、途切れ、接続解除などが起こる場合がございます。
- ※変換アダプタはスマートフォンの機種により異なります。必ず、端末の説明書をご確認になりスマートフォンに合った変換ケーブルをご使用ください。また、お使いの機種やアプリによっては本機に表示できない場合がございます。
- ※すべての機種に対応するものではありません。
- ※Android 6.0～以降より対応となります。
- ※Apple 純正の変換アダプターを使用する場合は iOS6.0～以降より対応となります。


設定

- 1 メインメニュー画面で「設定」をタッチします。



- 2 設定メニューが表示されます。



- 3 「」をタッチするとメイン画面に戻ります。



設定メニューについて

■設定画面の説明



- ①システム設定
システムに関する設定をします。
- ②オーディオ設定
オーディオに関する設定をします。
- ③動画設定
画面の明るさ、色合いなどを設定します。
- ④その他
その他の設定を行います。
- ⑤メイン画面へ戻る
メイン画面に切り替わります。
- ⑥時計
現在時刻を表示します。
- ⑦終了
設定を終了します。

設定

■システム設定



①日付と時刻

現在の日付と時刻を設定します。
※③の日付と時間の自動設定が [ON] の場合は [日付と時間] の設定はできません。



年 / 月 / 日 / 時 / 分を設定します。

② 24 時間表示

現在の時間を [12 時間 (OFF)]/[24 時間 (ON)] で表示します。

③ 言語設定

言語を日本語から英語へ変更できます。

■オーディオ設定



①タッチ確認音

画面タッチ音の ON/OFF を設定します。

② Audio channel

オーディオチャンネルを [4.1]/[5.1] から選択します。

③ラジオゲイン調整

マスター音量に対するラジオ音量を [-6] ~ [+6] の範囲で設定します。

④ CD/DVD ゲイン調整

マスター音量に対する CD/DVD 音量を [-6] ~ [+6] の範囲で設定します。

⑤ USB ゲイン調整

マスター音量に対する USB オーディオ /USD 動画の音量を [-6] ~ [+6] の範囲で設定します。

⑥ microSD ゲイン調整

マスター音量に対する microSDB オーディオ /microSDB 動画の音量を [-6] ~ [+6] の範囲で設定します。

⑦外部入力ゲイン調整

マスター音量に対する外部入力の音量を [-6] ~ [+6] の範囲で設定します。

⑧ USB 録音ゲイン調整

マスター音量に対する USB 録音の音量を [-6] ~ [+6] の範囲で設定します。

⑨ BT 音楽ゲイン調整

マスター音量に対する Bluetooth の音量を [-6] ~ [+6] の範囲で設定します。

設定

■動画設定



① 昼間の明るさ

昼間（お車のライトOFF）の画面の明るさを設定します。

② 夜の明るさ

夜間（お車のライトON）の画面の明るさを設定します。

③ 明るさモード設定

明るさモードで[自動][昼][夜]の設定変更をします。自動にすると、お車のライトのON/OFFに連動して昼/夜の明るさに変更します。

④ 明るさ

昼/夜全体の画面の明るさを設定します。

⑤ 色合い

画面の色合いを設定します。

⑥ コントラスト

画面のコントラストを設定します。

⑦ 鮮やかさ

画面の鮮やかさを設定します。

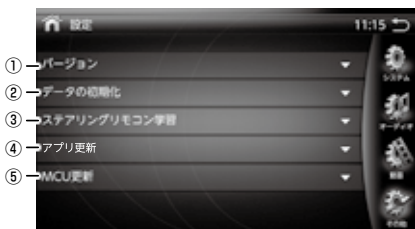
⑧ フロントカメラ

フロントカメラ使用時にシフトレバーをドライブに入れた際に、切替え表示するタイミングを5秒/10秒/15秒/OFFで変更できます。（→74ページ）

advice

※車のライトにオート機能の付いた一部車種で、「明るさモード設定」の「自動」機能が作動しない車種がございます。

■その他設定



① バージョン

ソフトウェアのバージョン情報を表示します。

② データの初期化

出荷時に設定に戻します。
（ナビ、TVの設定は出荷状態になりません、ナビ、TVの初期設定を選択してください）
初期化の際にキャッシュクリアが行われるため起動時間が長くなります。また、キャッシュがたまるとエンジン停止後、自動的にキャッシュクリアが行われることがございます。その際も起動時間が長くなります。

③ ステアリングリモコン学習

ステアリングリモコンの設定を行います。（→59ページ）

advice

※「ステアリングリモコン設定」は車両により設定方法が異なります。また、リモコン設定の出来ない車種がございます。

④ アプリ更新

更新の際は弊社ホームページよりご案内します。
※更新方法は弊社ホームページをご覧ください。

⑤ MCU更新

更新の際は弊社ホームページよりご案内します。
※更新方法は弊社ホームページをご覧ください。

ステアリングリモコン設定


車両側にステアリングリモコンスイッチが付いている場合、音量などの操作をステアリングスイッチと連動させることができます。

※ステアリングリモコンを行うための接続は、車種によって異なりますので「**本機取り付け説明書**」をご覧ください。

■ステアリングリモコン設定

- 1 「設定」→「その他」→「ステアリングリモコン学習」をタッチします。
ステアリングリモコン学習設定画面が表示されます。
再学習をタッチします。

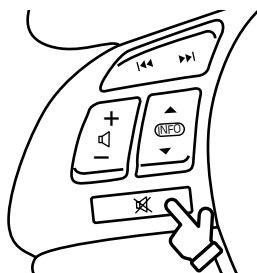


- 2 「」ボタンをタッチします。




「」ボタンが点滅します。

- 3 動作させたい車のステアリングリモコンのボタンをプッシュします。



※車種によりステアリングリモコンの形状やボタンは異なります。

- 4 「」ボタンの色がグレーになったら最後に保存を押して登録完了です。
その他のボタンも同じように登録します。

advice

※初期の設定に戻したいときは、「再学習」ボタンをタッチしてください。

USB/microSD メディアについて

USB メモリー、microSD に保存したデータで、本機で再生できるファイル形式は以下の通りです。

■ USB メモリーでご使用できる条件

- USB1.1/2.0
- 32GB まで対応 対応フォーマット FAT/FAT32
- MSC(USB mass storage class) 対応品
- ※ 上記に準拠していない USB 機器は接続しないでください。正しく再生できません。

■ microSD にご使用できる条件

- microSD/microSDHC 対応
- 32GB まで対応 対応フォーマット FAT/FAT32
- ※ 上記に準拠していない microSD カード は接続しないでください。正しく再生できません。

分類	フォーマット	映像フォーマット	プロファイル	拡張子	音楽フォーマット	ビデオビットレートの制限	音楽ビットレートの制限	音楽サンプリング周波数
動画	MPEG	MPEG-1	MPEG-2: Simple, Main, High	*.mpg *.mpeg *.dat	mpeg,AC3, PCM,mp3	ビットレート: 40Mbps 解像度: 1080p フレームレート: 30fps	×	MP3 8KHz/16KHz/1/32KHz 11KHz/22K/44KHz 12KHz/24K/48KHz Dolby AC3 EAC3 32KHz/44.1KHz/48KHz Cook 44.1KHz APE 8 ~ 96KHz FLAC 8 ~ 192KHz AAC(HE-AAC) 8 ~ 96KHz MPEG-1 layer 1/2 32KHz/44.1KHz/48KHz MPEG-2 layer 1/2 32KHz/44.1KHz/48KHz WAV(PCM) 8KHz/16KHz/1/32KHz 11KHz/22KHz/44KHz 12KHz/24KHz/48KHz 48KHz/96KHz/192KHz
	AVI	MPEG-2 *	MPEG2:Simple, Main, High MPEG4: Advanced Simple, Simple	*.avi *.xvid	MPEG,MP3,AC3, PCM,AAC,FLAC	ビットレート: 40Mbps 解像度: 1080p フレームレート: 30fps		
	RM	Avi (MPEG2,MPEG4)	N/A	*.rm*, *.rmvb*	COOK ,AAC	ビットレート: 40Mbps 解像度: 1080p FrameRate: 30fps		
	FLV	RV8/9/10	H.264: Baseline, Main, High SH.263: N/A	*.flv	PCM,MP3,AAC	ビットレート: 40Mbps 解像度: 1080p フレームレート: 30fps		
	ASF/WMV	H264, SH.263	MPEG4: Advanced Simple, Simple MPEG2:Simple, Main, High H.264: Baseline, Main, High H.263: Baseline	*.asf	MP3, PCM, AC3, AAC, mpeg,aac_pure	ビットレート: 40Mbps 解像度: 1080p フレームレート: 30fps		
	MP4	MPEG4, MPEG-1/2, H264, H263	MPEG4: Advanced Simple, Simple H.264: Main, High MPEG2:Simple, Main, High	*.mp4, *.mov	AAC,MP2,MP3, AC3,PCM, AAC, PURE,MPEG	ビットレート: 40Mbps 解像度: 1080p FrameRate: 30fps		
	MKV	MPEG4, H.264, SH. 263, MPEG1/2	MPEG2: Main, High MPEG4: Advanced Simple, Simple H.263: Baseline H.264: Main, High	*.mkv	MP2,MP3,AC3, AAC,PCM,mpeg, aac_pure,flac	ビットレート: 40Mbps 解像度: 1080p フレームレート: 30fps		
	OGM	MPEG1/2, MPEG4, H264, RV8/9/10, SH.263, H.263	MPEG2: Main, High MPEG4: Advanced Simple, Simple H.263: Baseline H.264: Main, High	*.ogm	mp3 AC3 PCM MPEG AAC,RA, COOK,VOBIS	ビットレート: 40Mbps 解像度: 1080p フレームレート: 30fps		

分類	フォーマット	拡張子	音楽フォーマット	音楽ビットレートの制限	音楽サンプリング周波数
音楽	MP3	*.mp1, *.mp2, *.mp3	MP1/MP2/MP3	×	8KHz/16KHz/1/32KHz 11KHz/22KHz/44KHz 12KHz/24KHz/48KHz サポート
	AAC	*.aac	AAC		8 ~ 96KHz サポート
	FLAC	*.flac	flac		8 ~ 192KHz サポート

分類	フォーマット	拡張子	制限
写真	JPEG	*.jpg, *.jpeg	"baseline: width * height < 4096*4096
	PNG	*.png	progressive : width * height < 3600*3600"
	GIF	*.gif	width * height < 4096*4096

USB/micro SD

USB について

USBスロット又はUSBケーブル(本機背面)にUSBメモリーを接続することで、パソコンなどで保存した、音楽や動画や画像を楽しめます。

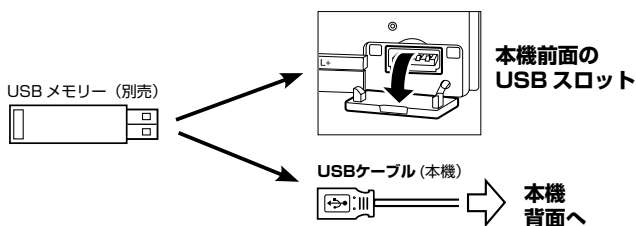
※音楽・動画・画像を本機で再生するには、決まったファイル形式で再生する必要があります。
(→60ページ)を確認の上ご使用ください。

警告

・運転者は走行中に画面を注視したり、操作を行わないでください。操作を行う際は、必ず安全な場所に車を停止させて行ってください。

advice

- ※USBメモリーが別途必要です。
- ※Mac OS 経由で音楽 / 動画 / 画像ファイルをUSBメモリーに保存する場合、ファイルとは別の管理ファイルが作成されます。このファイルは再生されませんので予めご了承ください。



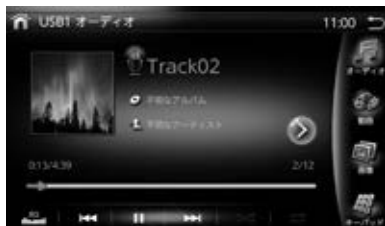
USBメモリーでご使用できる条件

- USB1.1/2.0
- 32GB まで対応 対応フォーマット FAT/FAT32
- MSC(USB mass storage class) 対応品
- ※ 上記に準拠していないUSB機器は接続しないでください。
正しく再生できません。

- 1 前面のUSBスロット又は背面のUSBケーブルにUSBメモリーを接続します。次のメインメニュー画面から「USB」をタッチします。



- 2 自動的にUSBの音楽の再生が始まります。



USB/micro SD

micro SD について

micro SD スロットに micro SD を挿入することで、パソコンなどで保存した、音楽や動画や画像を楽しめます。

※音楽・動画・画像を本機で再生するには、決まったファイル形式で再生する必要があります。
(→60ページ)を確認の上ご使用ください。

警告

・運転者は走行中に画面を注視したり、操作を行わないでください。操作を行う際は、必ず安全な場所に車を停止させて行ってください。

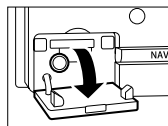
advice

- ※micro SD が別途必要です。
- ※Mac OS 経由で音楽 / 動画 / 画像ファイルを USB メモリーに保存する場合、ファイルとは別の管理ファイルが作成されます。このファイルは再生されませんので予めご了承ください。

microSD (別売)



こちらが下向きで挿入してください。



本機前面の
micro SD スロット

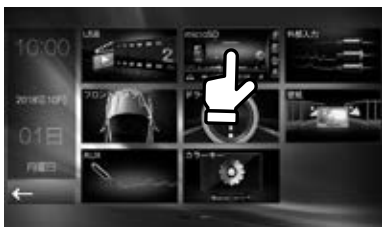
Map SD を外して差し替えてください。

micro SD でご使用できる条件

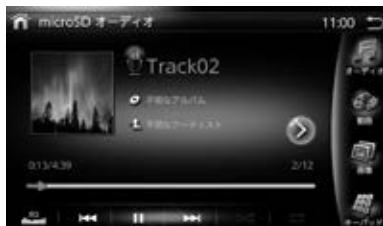
- microSD/microSDHC 対応
- 32GB まで対応 対応フォーマット FAT/FAT32
- ※ 上記に準拠していない microSD カードは接続しないでください。
正しく再生できません。

micro SD について

- 1 前面の micro SD スロットに micro SD を挿入します。
次のメインメニュー画面から「**micro SD**」をタッチします。



- 2 自動的に micro SD の音楽の再生が始まります。

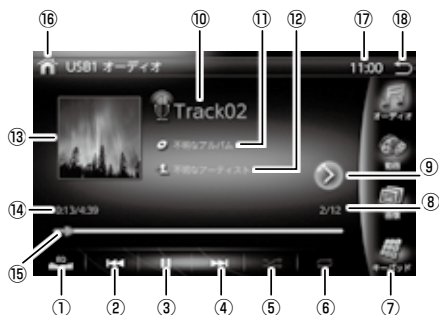


USB/micro SD

USB と micro SD は操作が同じです。以下は、USB の画面で説明します。

USB 画面について

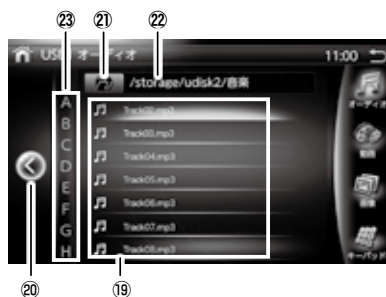
■ USB オーディオ画面の説明



- ① EQ 設定ボタン
EQ 設定画面を表示します。 EQ 設定 (→ 80 ページ)
- ② 前へ / 早戻しボタン
前のトラックを再生します。長押しすると早戻しとなります。
- ③ 再生 / 一時停止ボタン
- ④ 次へ / 早送りボタン
次のトラックを再生します。長押しすると早送りとなります。
- ⑤ ランダムボタン
ボタンをタッチするたびに「ランダムフォルダー」「ランダムオール」「ランダムオフ」の順番で切り替わります。
🎲 : ランダムフォルダー
🎲 : ランダムオール
🎲 : ランダムオフ
- ⑥ リピートボタン
ボタンをタッチするたびに「リピートオフ」「シングルリピート」「フォルダーリピート」「オールリピート」の順番で切り替わります。
🔴 : リピートオフ
🔴 : シングルリピート
🔴 : フォルダーリピート
🔴 : オールリピート
- ⑦ キーパッドの呼び出し
トラックを数字で入力して呼び出します。
- ⑧ トラックの表示
再生中のトラックと全トラック数を表示。
- ⑨ リストボタン
トラックリストを表示します。
- ⑩ 再生中の曲のタイトル

- ⑪ 再生中の曲のアーティスト
- ⑫ 再生中の曲のアルバム名
- ⑬ アルバムアートワーク表示
アルバムイメージが保存されている場合に画像が表示されます。
- ⑭ 再生経過時間 / 再生トータル時間
再生中の経過時間と、再生トータル時間が表示されます。
- ⑮ シークバー
現在再生中の曲の進行状態がバーでわかります。
- ⑯ メイン画面へ戻る
メイン画面に切り替わります。
- ⑰ 時計
現在時刻を表示します。
- ⑱ 終了
USB を終了します。

■ USB オーディオ画面リストの説明



- ⑲ リスト表示
トラックリストを表示します。
リストをタッチするとそのトラックが再生されます。
- ⑳ USB オーディオに戻る
- ㉑ フォルダ名を表示
現在開いているフォルダ名を表示します。
- ㉒ フォルダを開く
フォルダの確認ができます。
- ㉓ 頭文字検索
曲名の頭文字から検索できます。

USB/micro SD

USB オーディオ画面の操作

■再生 / 一時停止する

- 1 再生中に一時停止するには「II」ボタンをタッチします。



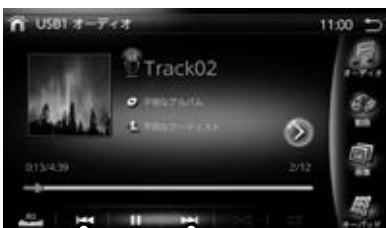
再生を再開するには、「II」ボタンをタッチすると、一時停止した場所から再生を開始します。



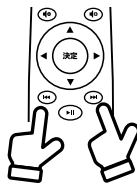
- リモコンでの操作
再生 / 一時停止します。

■前へ / 次へトラックを切替える

- 1 前へボタン / 次へボタンをタッチします。



前のトラックを再生する場合「◀」をタッチします。
次のトラックを再生する場合「▶」をタッチします

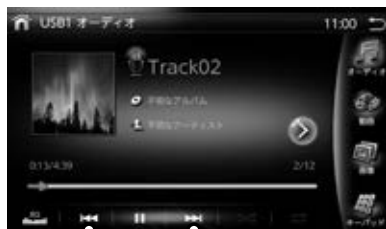


■リモコンでの操作

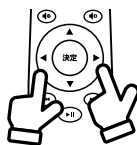
前のトラックを再生する場合「◀」をタッチします。
次のトラックを再生する場合「▶」をタッチします

■早送り / 早戻し

- 1 前へボタン / 次へボタンを長押しタッチし続けることで早送り / 早戻しができます。



早戻し「◀」を長押しタッチ
早送り「▶」を長押しタッチ
タッチを離すと通常の再生に戻ります。



■リモコンでの操作

◀を押すと早戻しします。
▶を押すと早送りします。
(ボタンを押すことで2倍→4倍と早くなります。)

advice

※早送り / 早戻しを行っている間は、無音となります。

USB/micro SD

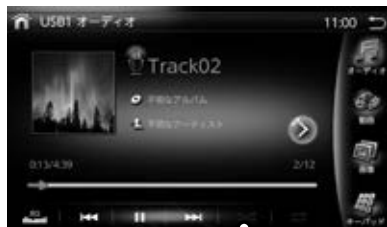
■ シークバーでスキップする

- 1 シークバーの「▶」をタッチしたまま左右にスライドして動かしても早送り/早戻しができます。






■ ランダム再生をする

- 1 ランダムキー「」をタッチします。

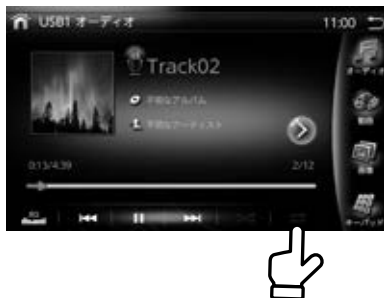


再生中にランダムボタンをタッチするたびに「ランダムフォルダー」「ランダムオール」「ランダムオフ」の順番で切り替わります。





-  : ランダムフォルダー
-  : ランダムオール
-  : ランダムオフ

■ リピート再生をする

- 1 1トラックリピート再生するには、リピートボタン「」をタッチします。



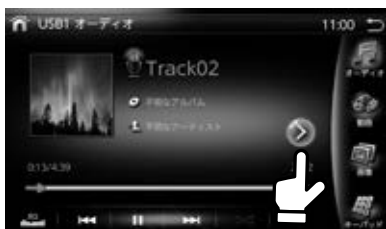
再生中にボタンをタッチするたびに「リピートオフ」「シングルリピート」「フォルダーリピート」「オールリピート」の順番で切り替わります。

-  : リピートオフ
-  : シングルリピート
-  : フォルダーリピート
-  : オールリピート

USB/micro SD

■ リストからファイルを選択する

1 リストボタンをタッチします。



2 トラックリスト画面が表示されます。



タッチしたファイルが再生されます。

advice

- ※タッチしたまま上にスライドすると8番目から下のトラックが表示されます。

■ ファイル番号を入力して選択する

1 キーパッドをタッチします。




2 キーパッド画面が表示されます。



再生したいトラック番号を入力して「OK」をタッチします。

advice

- ※入力したトラック番号がない場合、またはトラック番号による再生ができない場合、画面の表示内容は変更されません。
- ※訂正する場合は、「」キーをタッチします。
- ※閉じる場合は再度「キーパッド」アイコンをタッチします。

USB/micro SD

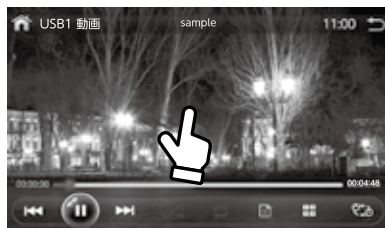
USB の動画を見る

■ USB の動画を再生する

1 「動画」 をタッチします。



2 動画の再生が始まります。



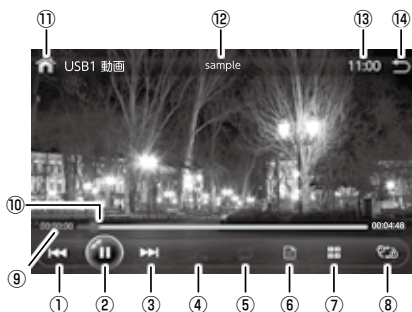
画面をタッチするとコントロール画面が
現れます。

警告

・安全のため、運転者による走行中のUSBメモリーの挿入や取り出し、その他の操作や視聴は絶対に行わないでください。

USB の動画画面について

■ USB の動画画面の説明



①前へ / 早戻しボタン

前のトラックを再生します。長押しすると早戻しとなります。

②再生 / 一時停止ボタン

③次へ / 早送りボタン

次のトラックを再生します。長押しすると早送りとなります。

④ランダムボタン

ボタンをタッチするたびに「ランダムフォルダー」「ランダムオール」「ランダムオフ」の順番で切り替わります。

: ランダムフォルダー

: ランダムオール

: ランダムオフ

⑤リピートボタン

ボタンをタッチするたびに「リピートオフ」「シングルリピート」「フォルダーリピート」「オールリピート」の順番で切り替わります。

: リピートオフ

: シングルリピート

: フォルダーリピート

: オールリピート

⑥リストメニューボタン

リストメニューを表示します。

⑦ファイル内番号再生ボタン

ファイル内の映像データをリスト数字で呼び出します。

⑧ A ⇄ B 間リピートボタン

指定した間隔を繰り返しリピート再生します。

⑨再生経過時間 / 再生所要時間

再生するトータル時間が表示されます。

⑩シークバー

バーを左右に移動してチャプターをスキップします。

⑪メイン画面に戻る

メイン画面に切り替わります。

⑫タイトル表示

⑬時計

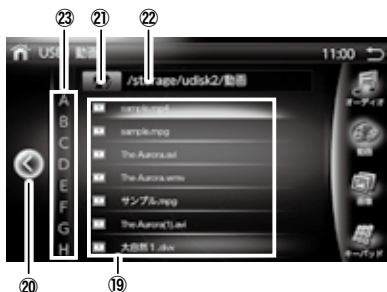
現在時刻を表示します。

⑭USB 動画リスト画面に切り替え

USB 動画リスト画面に切り替わります。

USB/micro SD

■ USB 動画リスト画面の説明



19 リスト表示

トラックリストを表示します。
リストをタッチするとそのトラックが再生されます。

20 USB 動画に戻る

21 フォルダー名を表示

現在開いているフォルダー名を表示します。

22 フォルダーを開く

フォルダーの確認ができます。

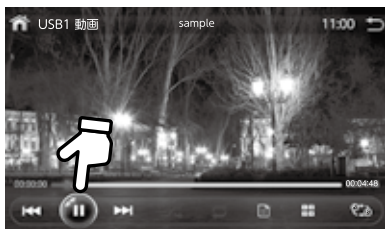
23 頭文字検索

曲名の頭文字から検索できます。

USB 動画画面の操作

■再生 / 一時停止する

1 再生中に一時停止するには「II」ボタンをタッチします。



再生を再開するには、「II」ボタンをタッチすると、一時停止した場所から再生を開始します。

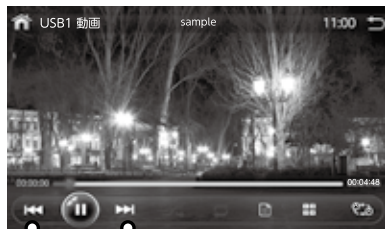


■リモコンでの操作

再生 / 一時停止します。

■チャプターをスキップする

1 再生中に前へ / 次へをタッチします。



タッチした回数分、チャプターが前方向に / 後方向にスキップされ、再生が開始されます。



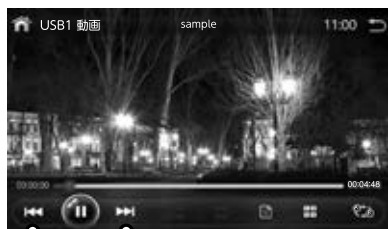
■リモコンでの操作

再生中に「II<<<」又は「>>>II」をタッチした回数分、チャプターが前方向に / 後方向にスキップし再生します。

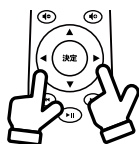
USB/micro SD

■早送り / 早戻し

- 1 前へボタン / 次へボタンを長押しタッチします。



早戻し「**⏮**」を長押しタッチ
早送り「**⏭**」を長押しタッチ
タッチを離すと通常の再生に戻ります。



■リモコンでの操作

- ◀を押すと早戻しします。
 - ▶を押すと早送りします。
- (ボタンを押すことで2倍→4倍となります。)

advice

- ※早送り / 早戻しを行っている間は、無音となります。
- ※早送り / 早戻しの速度は、メディアによって異なる場合があります。

■シークバーでスキップする

- 1 再シークバーの「**▶**」をタッチしたまま左右にスライドして動かしても早送り / 早戻しができます。





■ランダム再生をする

- 1 ランダムボタン「**🎲**」をタッチします。



再生中にランダムボタンをタッチするたびに「ランダムフォルダー」「ランダムオール」「ランダムオフ」の順番で切り替わります。

 : ランダムフォルダー

 : ランダムオール

 : ランダム OFF

advice


- ※ランダムとリピートは同時にはかけられません。

■リピート再生をする

- 1 リピートボタン「**🔄**」をタッチします。




再生中にボタンをタッチするたびに「オールリピート」「リピートオフ」「シングルリピート」「フォルダーリピート」の順番で切り替わります。

 : オールリピート

 : リピートオフ

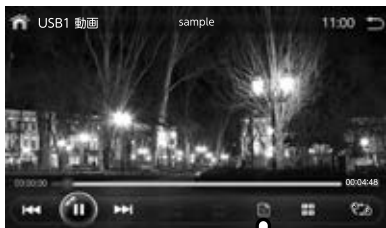
 : シングルリピート

 : フォルダーリピート

USB/micro SD

■ リストからファイルを選択する

1 リストボタンをタッチします。



2 ファイルのリスト画面が表示されます。



タッチしたファイルが再生されます。

advice

※タッチしたまま上にスライドすると7番目から下のトラックが表示されます。

■ ファイル番号で再生する

1 ファイル内の映像データをリスト数字で呼び出し再生することができます。「**[]**」キーをタッチします。



2 数字を入力して「**[OK]**」をタッチすると指定した番号のシーンから再生します。



■ A ⇄ B 間リPEATボタン

1 指定した間隔を繰り返しリPEAT再生します。



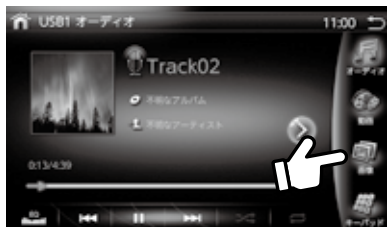
ボタンをタッチするとスタート位置が決まります。もう一度タッチするとタッチした間の映像が繰り返しリPEAT再生されます。

再度タッチすると、リPEAT解除します。

USB/micro SD

USB の画像を見る

1 「画像」をタッチします。



2 フォトリスト画面が表示されます。



選択してタッチすると画像が表示されます。



警告

・安全のため、運転者による走行中の USB メモリーや micro SD の挿入や取り出し、その他の操作や視聴は絶対に行わないでください。

USB 画像画面について

■ USB の画像画面の説明



- ① フォトリスト画面に戻る
フォトリスト画面に切り替わります。
- ② タイトル表示
- ③ 壁紙選択ボタン
次の画像を再生します。

外部入力 / 外部出力

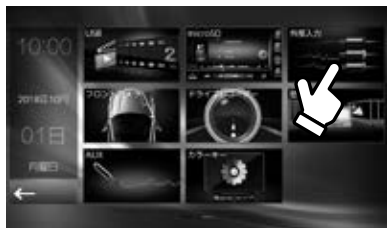
外部入力に接続した外部機器を使う

外部入力への接続は、本体背面のピンプラグ（メス）への接続となります。

「本機取り付け説明書」をご覧ください。正しく接続してください。


本体裏のピンプラグに出力のできる機器と繋げる事で映像と音声を出力することができます。

- 1 メインメニューから「外部入力」をタッチします。



- 2 外部機器の映像と音声がでます。



「」をタッチするとメイン画面に戻ります。

advice

- ※ピンコードは付属しておりません。必要な長さのコードを別途ご用意ください。
- ※接続機器、ケーブルなどの相性や接触不良、外部ノイズなどにより画像が乱れ、途切れなどが起こる場合がございます。

外部出力を接続

外部出力（VIDEO SUB OUT1、VIDEO SUB OUT2）への接続は、本体背面のピンプラグ（メス）への接続となります。

「本機取り付け説明書」をご覧ください。正しく接続してください。

本体裏のピンプラグに出力できる機器と繋げることで映像と音声を出力することができます。

外部出力は本機のモニターと同じ映像がそのままミラー表示で出力されます。

advice

- ※ピンコードは付属しておりません。必要な長さのコードを別途ご用意ください。
- ※接続機器、ケーブルなどの相性や接触不良、外部ノイズなどにより画像が乱れ、途切れなどが起こる場合がございます。

カメラ

本機には、フロントカメラ入力と、リアカメラ入力の2つの入力があり、別売のカメラを接続することで本機モニターに写すことができます。

カメラをご購入の際は販売店にご相談の上、お買い求めください。

⚠ 警告

- ・モニター画面だけを見ながら車を動かさないでください。必ず直接目で車の周囲の安全を確認して、ゆっくりとした速度（徐行）でご使用ください。

⚠ ご注意

- ・リアカメラの映像は、障害物などの確認のための補助手段として使用してください。雨滴などがカメラ部に付着すると、映りが悪くなるおそれがあります。
- ・画質の調整などをするときは、必ず安全なところに停車してから操作を行ってください。

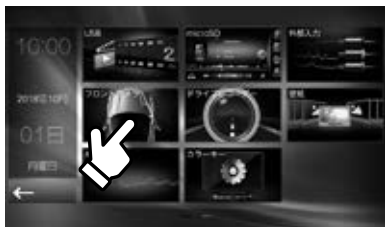
フロントカメラの接続

フロントカメラへの接続は、「本機取り付け説明書」をご覧ください。正しく接続してください。

■フロントカメラを接続する

フロントカメラの接続に関しては、フロントカメラの取り付け説明書をご覧ください。正しく接続してください。

- 1 メインメニュー画面で「**フロントカメラ**」をタッチします。



フロントカメラの入力に切り替わり、フロントカメラの映像が表示されます。メインメニューに戻る場合は、左上のメニューボタンをタッチします。

advice

- ※フロントカメラとリアカメラを同時に使用した場合は、リアカメラが優先となります。また、シフトレバーをドライブに入れてからカメラ画面に表示するタイミングを5秒/10秒/15秒/OFFで変更できます。(→58ページ)

リアカメラの接続

リアカメラへの接続は、接続は、「本機取り付け説明書」をご覧ください。正しく接続してください。

■リアカメラを接続する

リアカメラの接続に関しては、カメラの取り付け説明書をご覧ください。正しく接続してください。

- 1 シフトレバーをR(リバース)にする
- 2 画面がリアカメラの映像に切り替わり、オーディオ関連の画像が表示されているときでも、リアカメラの映像が優先して表示されます。
- 3 シフトレバーのR(リバース)を解除すると、元の画面に戻ります。

ドライブレコーダー

本機には、ドライブレコーダー入力があり、市販のドライブレコーダー（外部出力付き）を接続をすることで本機モニターに写すことができます。

ドライブレコーダーをご購入の際は販売店にご相談の上、お買い求めください。

※弊社オプション品「**PDR500NL 連動ドライブレコーダー**」を接続する場合は、P53をご確認ください。

警告

・安全のため、運転者による走行中の操作や視聴は絶対に行わないでください。

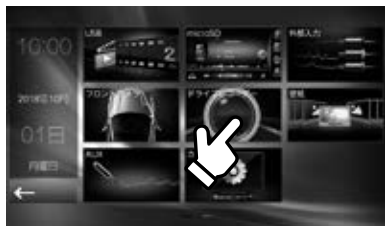
ドライブレコーダーの接続

ドライブレコーダーへの接続は、「本機取り付け説明書」をご覧ください。正しく接続してください。

■ドライブレコーダーを接続する

ドライブレコーダーの接続に関しては、ドライブレコーダーの取り付け説明書をご覧ください。正しく接続してください。

- 1 メインメニュー画面で「**ドライブレコーダー**」をタッチします。



ドライブレコーダーの入力に切り替わり、ドライブレコーダーの画面が表示されます。

メインメニューに戻る場合は、左上のメニューボタンをタッチします。

壁紙

メインメニューの背景を変更する事ができます。

背景を変更する

- 1 メインメニューから「壁紙」をタッチします。



- 2 壁紙の設定画面が表示されます。



11種類の背景画像が用意されているのでこちらから好きな画像をタッチして選びます。

「壁紙に設定」をタッチすると壁紙が設定されます。

新規画像を設定する

11種類の画像とは別に、ユーザーが用意した画像を背景に設置できます。

- 1 メインメニューから「USB」または「microSD」をタッチします。



- 2 「画像」をタッチします。



- 3 リスト上のタイトルをタッチします。



壁紙

- 4 選択した画像が表示されます。



「壁紙に設定」をタッチする。

- 5



「決定」をタッチすると壁紙が設定されます。

advice

- ※ 画像フォーマットは 1024 × 600 ピクセル、JPG フォーマットの画像を用意してください。

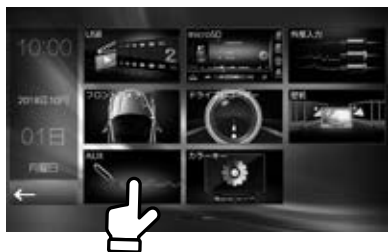
AUX

デジタルオーディオ機器で音楽を聴く

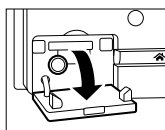
■デジタルオーディオ機器を再生する

1 デジタルオーディオ機器を市販の AUX ケーブルを繋いで本機前面の AUX 入力端子に接続します。

2 メインメニューから「AUX」をタッチします。

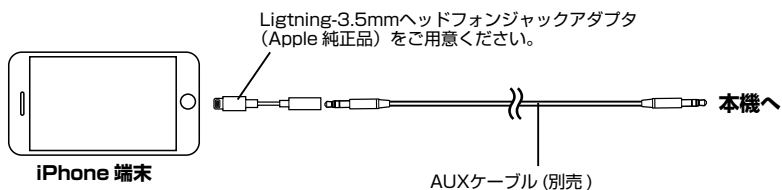


3 イコライザー (EQ) が表示されます。サウンドの設定はお好みで行ってください。(詳しくは 80 ページをご参照ください。)

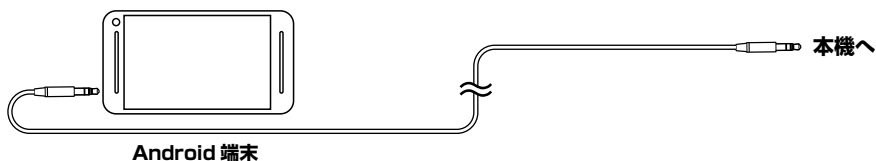


本機前面の
AUX 入力端子

■ iPhone 端末と接続



■ Android 端末と接続



■ デジタルオーディオ機器と接続

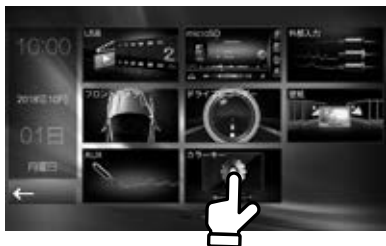


カラーキー

本機のイルミネーションのカラーを変更して、お車のイルミネーションの色に合わせることができます。

イルミネーション色を変更する

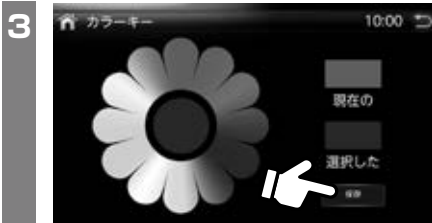
1 メインメニューから「カラーキー」をタッチします。



2 カラーキーの設定画面が表示されます。



グラデーションカラーの中から変更したいカラー色の場所をタッチします。



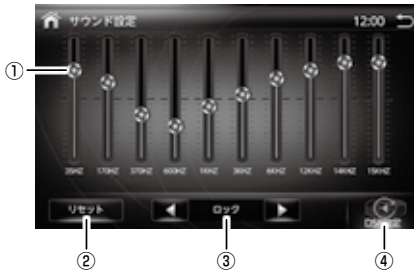
「保存」をタッチすると指定したイルミネーションカラーが設定されます。

サウンド設定

イコライザー (EQ) や DSP (音響効果) の設定で簡単にサウンドの設定ができます。

サウンド設定をする

■イコライザー (EQ) 設定



①イコライザー (EQ) の設定

高音から低音まで各周波数の調整、設定ができます。

②モード

あらかじめ14パターンの設定があります。

「フラット」
「ポピュラー」
「ブルース」
「ロック」
「スロー」
「ジャズ」
「クラシック」
「ダンス」
「サブウーファー」
「テクノ」
「高温モード」
「フレッシュ」
「エコー」
「リーガル」

また、お好みで設定した「ユーザー」からイコライザーモードが選べます。

③ DSP 設定

DSP (音響効果) の設定ができます。

■DSP (音響効果) 設定



①音響効果

7パターンの設定から音響効果が選べます。

「リビングルーム」
「ホール」
「コンサート」
「エコールーム」
「バスルーム」
「アリーナ」
「OFF」

② LPF (ローパスフィルター)

LPF 周波数を「60Hz」「80Hz」「100Hz」「120Hz」から選べます。

③サブウーファー

サブウーファーの出力を設定します。

④ラウドネス

ラウドネスのレベルを設定します。 0～20

⑤リセット

設定内容を初期化します。

⑥スピーカーバランスの調整

水色のマークを上下左右に動かし前後左右のスピーカーの音量バランスを調整します。

⑦ EQ 設定

EQ 設定画面を表示します。

困ったときは

修理を依頼する前に、以下の内容をチェックしてください。チェックしても直らない場合は、「お客様サポートセンター ☎ 0570 - 039 - 710」にご相談ください。

共通の項目

症状	原因と処置	ページ
電源が入らない	●各リード線やコネクタが正しく接続されていますか？	—
TVの映像も、音声も出ない	●車の場所や方向により、受信状態が変化します。 ●B-CASカードは正しく挿入されていますか？ ●はじめに全スキャンを行ってください。	— — 17
音が出ない	●スピーカーの音量が小さい状態になっていませんか？	15
音声が最大にしてもあまり大きくなりません。	●音量が小さいか「設定」→「オーディオ」のゲイン調整で数値を上げてください。	57
画面が暗い	●「設定」→「動画」の明るさの調整が不適切です。明るさの調整をしてください。 ●車のライトが点灯している。イルミに連動しています。	58
画面が動かなくなりました。	●リスタートボタンを押すと、再起動します。	11

HDMI の項目

症状	原因と処置	ページ
変換ケーブルを使って HDMI ケーブルに接続したが画像が見れない。	●変換ケーブルと本機の相性が悪い。 スマートフォンの純正 HDMI/MHL 変換ケーブルをご使用ください。	54

困ったときは

地上デジタル放送項目

症状	原因と処置	ページ
<p>映像や音声がでない または、ときどき出 なくなる 映像が静止するまた は、ときどき静止す る</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●車のある場所や方向により受信状態が変化します。 ●車輛の搭載機器 ※ 1 の動作によってノイズが発生し、アンテナレベルが低下することがあります。 <p>※ 1、電動ドアミラー、パワーウィンドウ、エアコン、HIDランプ、電動カーテン、電動サンルーフ、ドライブレコーダー、レーダー探知機、オートロック、車載モニター、アマチュア / 業務用無線など。</p> <p>※ 2、自動車 / バイク / 高圧線 / ネオンサインなどの近くを車が通過したとき、アンテナレベルが低下することがあります。</p>	<p>— —</p>
<p>地上デジタル放送 が受信できない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●車のある場所は、地上デジタル放送の放送エリアですか？ <p>→地上デジタル放送は、地理的や建物などで受信障害がある環境では放送エリア内でも受信できない場合があります。</p>	<p>—</p>
<p>地上デジタル放送 が 1 ～ 3 局だけ受 信できない（また は受信しにくい）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●独立テレビ局を受信していませんか？ <p>→独立テレビ局は決められた地域への放送を行っています。そのため、広域放送局（テレビ系列局）よりも小さな出力で放送電波を発信している場合や、違う電波塔で放送電波を発信していることがあります。</p>	<p>—</p>
<p>番組が勝手に切り替 わる（走行時や受信 が不安定なとき）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●フルセグとワンセグを切替える受信モードを「オート」にしていますか？ <p>→地上デジタル放送とワンセグは、同じ放送局でも複数の番組を送ることができることから、受信モードを自動に切替えたとき、地上デジタル放送とワンセグの番組が異なる場合があります。</p> <p>→2008年4月から、地上デジタル放送が1番組しか映像を送ってなくても、ワンセグは異なった放送を行う場合があります。</p>	<p>20</p>

困ったときは

ラジオ項目

症状	原因と処置	ページ
ラジオの自動保存ができない	●強い電波の放送局がありません。手動で選曲してください。	—
ラジオでノイズが多い	●放送局の電波が弱いです。他のチャンネルを選曲してみてください。	—
ラジオの受信状態が悪い	<ul style="list-style-type: none"> ●車のある場所や方向により受信状態が変化します。 ●車輻の搭載機器 ※ 1 の動作によってノイズが発生し、アンテナレベルが低下することがあります。 ※ 1、電動ドアミラー、パワーウィンドウ、エアコン、HIDランプ、電動カーテン、電動サンルーフ、ドライブレコーダー、レーダー探知機、オートロック、車載モニター、アマチュア / 業務用無線など。 ※ 2、自動車 / バイク / 高圧線 / ネオンサインなどの近くを車が通過したとき、アンテナレベルが低下することがあります。	—

CD・DVD項目

症状	原因と処置	ページ
ディスクが入らない	●すでに中にディスクが入っている。ディスクが入っていないか確認してください。	30
再生を始めない	<ul style="list-style-type: none"> ●ディスクが裏向きに入っている。もしくは入っていない。 ●本機で再生できないディスクを再生しようとしている。 ●リージョンコードに対応していない（対応するリージョンコードは「2」です。 	—
音とびやノイズが入る	<ul style="list-style-type: none"> ●ディスクに汚れ、キズ、指紋がある ●ディスクにラベルなどが貼ってある。ラベルを貼ったディスクを挿入しないでください。 	—
動画映像が表示されない	●走行中は安全のため映像を見れません。車を停車させパーキングブレーキをかけると、動画映像が見れます。	—

困ったときは

USB / micro SD 項目

症状	原因と処置	ページ
USB デバイスが挿入できない	● USB デバイスの挿入方向を確認してください。	—
USB デバイスを認識していない	● 対応しない USB デバイスの可能性があります。別の USB デバイスをお試しください。	—
micro SD が挿入できない	● micro SD の挿入方向を確認してください。	—
micro SD を認識していない	● 対応しない micro SD の可能性があります。別の micro SD をお試しください。	—
再生しない	● 対応しないファイル形式で保存されている。ファイル形式を確認してください。	60
MAC で保存したデータがプロファイルエラーとなり再生できない	● MAC OS 経由で音楽 / 動画 / 画像ファイルを USB メモリや micro SD にデータを保存すると、ファイルとは別の管理ファイルが作成されます。このファイルは再生されません。	60

Easy Connection 項目

症状	原因と処置	ページ
iPhone 端末でつながらない	● キャリアと「テザリングオプション」の契約をしておりますか？通信事業者との契約をご確認ください。	50
Android 端末でつながらない	● 「開発者向けオプション」を表示させ USB デバッグを OK にする必要があります。	51
	● USB ケーブルは純正品ですか？ 充電のみの USB ケーブルはご使用になれません。	50
音が出ない	● Android 接続の場合、音声は Bluetooth での接続となります。Bluetooth と Android 機器のペアリング設定を完了させてください。	44

送付の Serial No. シールを
こちらにお貼りください。



018-180106

D18-0023018

お客様サポートセンター… ☎ **0570(039)710**

受付時間/AM10:00~PM5:30 (土曜・日曜・祝日除く)

〒399-4603 長野県上伊那郡三日町655

株式会社 **セイワ** <http://www.seiwa-c.co.jp>

〒134-0092 東京都江戸川区一之江町3000番地

SEIWA